

富士山への手紙・絵

令和七年度（第三十回）「富士山への手紙・絵コンクール」入賞作品集

第三十回富士山への手紙・絵コンクール入賞作品集発刊によせて



このたび、「富士山への手紙・絵コンクール」の入賞作品集が発刊されますこと、心より嬉しく思います。

本コンクールは、富士山を愛する多くの皆様のご理解とご協力に支えられ、節目の三十回を迎えることができました。これまでの歩みに、深く感謝申し上げます。

これまで寄せられた数えきれないほどの作品には、富士山への敬愛と、自然やふるさとを思う温かな心が込められてきました。一枚の絵、一通の手紙には、世代や国を超えて心を通わせる力があることを、私たちはこの三十年で改めて感じてまいりました。この記念すべき年に当たり、富士山の美しさ、豊かさ、そしてその恵みに感謝しながら、自由な発想で自分の思いを発現できる場として、本コンクールがこれからも続いていくことを願っています。

結びに、御応募いただきました皆様や学校関係者の方々、熱心かつ厳正に審査くださいました審査員長村松友視先生・副審査員長村上雅洋先生をはじめとする審査員の皆様、また、本事業に御理解と御尽力をいただきました関係各位に対し、心から御礼を申し上げます。

令和八年一月

富士宮市長 須藤 秀忠



「富士山への手紙・絵コンクール」は、「富士山と富士山にかかわる地域をいつまでも守っていこうとする豊かな心をもった人々のまちづくり」に寄与する文化活動として、平成八年に開始され、今年で記念すべき第三十回を迎えました。

これまでに多くの応募があり、名実ともに、富士山を大切に想う気持ちを育み、富士山のすばらしさを全国に向けて発信する、意味あるコンクールとして成長してまいりました。これも、毎年多くの作品をお寄せいただいた皆様の熱い想いと、厳正かつ熱心な審査をいただいた審査員の方々の協力の賜物であると感謝しております。

この富士山の豊かな自然や美しい景観、歴史的価値を未来の世代に引き継いでいくこと、この作品集が一人でも多くの方の目に触れ、私たちの富士山と地域をいつまでも大切にしていこうとする気持ちを育むことに役立てられれば幸いです。

最後になりましたが、節目の年を迎えることができたのは、これまで本事業にご理解とご尽力をいただきました審査員をはじめとした関係者の皆様、そして毎年熱意ある作品を寄せてくださる皆様のおかげです。ここに心から御礼申し上げます。

令和八年一月

富士宮市教育長 望月 俊伸

目次

発刊によせて 1

富士山の絵

最優秀賞 幼児の部 神奈川県海老名市・アトリエENDO 里田 煌太 6

小学生低学年の部 愛知県知多郡・だれでもアーティストクラブ 永井 陽基 7

小学生高学年の部 富士市立伝法小学校 立林 桃亜 8

中学生の部 富士宮市立富士根北中学校 渡邊 咲沙 9

高校生・成人の部 富士宮市 都 築 修 10

優秀賞 幼児の部 静岡市・鷺巣学園梨花幼稚園 加藤 理央 本良 俊典 小池 華 11

小学生低学年の部 富士宮市立東小学校 渡邊 英岳 村尾 拓真 都丸 結世 12

小学生高学年の部 富士宮市立大宮小学校 小林 あお 大瀧 詩太 長澤 伊吹 13

中学生の部 富士宮市立上野中学校 御宿 羽詩 清水 杏里 佐野 彩葉 14

高校生・成人の部 富士市 望月 史苗 富士宮市 望月 正江 富士宮市・21世紀アートスタジオ 持田 和香 15

佳作 16

海外賞 International Award 31

富士山への手紙

最優秀賞

小学生低学年の部	富士宮市立富士見小学校	近藤 遼太楼	38
小学生高学年の部	富士宮市立富士根南小学校	稲葉 香歩	39
中学生の部	静岡県富士見中学校	岡本 愛生	40
高校生・成人の部	東京都国分寺市	樋浦 憲次	41

優秀賞

小学生低学年の部	富士市立富士川第一小学校	富士宮市立大富士小学校	佐野 心咲	42
	福井 柚菜	小岩 蒼大		
小学生高学年の部	富士宮市立富士根南小学校	富士市立丘小学校	後藤 咲耶	43
	井手 彩絢	後藤 咲耶	藤田 司	

中学生の部	富士宮市立芝川中学校	富士宮市立富士宮第一中学校	佐野 旬太郎	45
	吉田 安里	長嶋 奈都		

高校生・成人の部	静岡県立富岳館高等学校	茨城県つくば市	篠原 心花	46
	篠原 心花	市川 まるみ		

佳作

富士山への手紙・絵コンクール入賞者一覧	86
---------------------	----

選評	〔手紙部門〕 審査員長 村松 友視	〔絵部門〕 副審査員長 村上 雅洋	80
〈参考〉	令和七年度(第三十回) 富士山への手紙・絵コンクール募集要項	82	
	令和七年度(第三十回) 富士山への手紙・絵コンクール応募者数・審査過程	83	
	令和七年度(第三十回) 富士山への手紙・絵コンクール審査員一覧	85	
	令和七年度(第三十回) 富士山への手紙・絵コンクール実行委員会・協賛・後援者一覧	86	

「繪」
部門



神奈川県海老名市・アトリエENDO

ゆきがふってきたよ 里田 煌太

小学生低学年の部

最優秀賞



愛知県知多郡・だれでもアーティストクラブ

富士山ろく
茶畑のおばちゃんたち

永井 陽基



富士市立伝法小学校

赤く染まる富士

立林 桃亜



富士宮市立富士根北中学校

星の海

渡邊 咲沙

高校生・成人の部
最優秀賞



富士宮市

山から来るもの

都築 修



静岡市・鷺巣学園梨花幼稚園

にっこり富士山 加藤 理央



神奈川県海老名市・アトリエENDO

ことりとふじさん 本良 俊典



富士宮市・富丘こども園

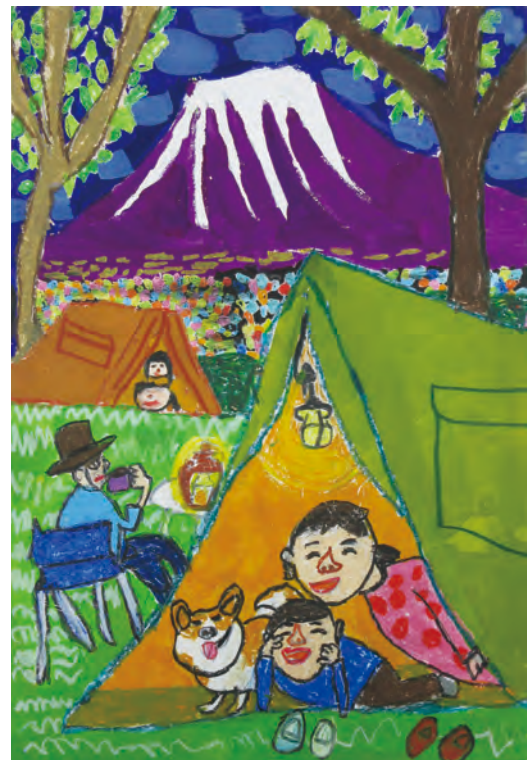
富士山と花火 小池 華



富士宮市立東小学校

夏の富士

渡邊 英岳



愛知県知多郡・だれでもアーティストクラブ

キャンプじょうからみた
ふじ山のほうせきばこ

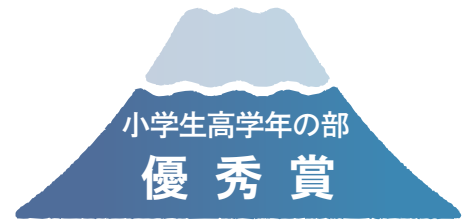
村尾 拓真



愛知県名古屋市・アトリエとまる

冬の富士山ながめながら
楽しいスキー !!

都丸 結世



富士宮市立大宮小学校

幻想的な富士の夜景 小林 あお



富士宮市立富士根南小学校

夏の富士

大瀧 詩太



富士宮市立富士根南小学校

神宿る山

長澤 伊吹



富士宮市立上野中学校

生命の樹と光る富士 御宿 羽詩



富士宮市・星陵中学校

紅に染まる町 清水 杏里



富士市・あとリエパレット

あの日に向かって 佐野 彩葉



富士市

年の瀬を彩る
富士山女子駅伝

望月 史苗



富士宮市

桜色

望月 正江



富士宮市・21世紀アートスタジオ

千紫万紅

持田 和香

幼児の部
佳作



富士宮市・西ヶ丘幼稚園
いろいろな
奥田 碧人



静岡市・鷲巣学園梨花幼稚園
雪がふる夜の
恐竜いっぱい富士山
小原 六成



富士宮市・西ヶ丘幼稚園
大好きなみんなと
夏の富士山
高橋なずな



神奈川県海老名市・アトリエENDO
ふじさんドライブ
劉 小暖



富士市・富士光明幼稚園
ふじさんと
おはなとわたし
判澤 歩



神奈川県海老名市・アトリエENDO
なつのふじさん
浜田 悠莉

幼児の部
佳作



富士山と仲良しな
私たち
西本明日渚
富士宮市・黒田幼稚園



富士山・吉原聖母幼稚園
サーフィンしながら
見える富士山
佐野海斗



富士宮市・黒田幼稚園
ふじさんとひまわり
ばただけであそんでる！
堀心葉



富士山と動物たち
富士宮市・吉原聖母幼稚園
鈴木新空



富士宮市・杉田幼稚園
みんなのいのちを
まもるふじさん
加藤のぞみ



富士宮市・富丘こども園
富士山から
飛行機が見えたよ
青木叶汰



富士宮市立上井出保育園
ふじさん
ここにこでいいね
森本健介



幼児の部
佳作



愛知県名古屋市・アトリエとまる
ヒヨウの特等席
稲田 蓮



愛知県名古屋市・アトリエとまる
ドクターイエローと
富士山
安藤 照基



愛知県名古屋市・アトリエとまる
ふじさんイエーイ!!
溝口 詩桜



愛知県名古屋市・アトリエとまる
ふじさんミッションだよ!
賈 知也



富士宮市・富丘こども園
動物と富士山に
登りたいな
花井 笑舞



富士宮市・富丘こども園
富士山で遊ぶの
楽しいね
伊藤凜太郎



富士宮市・富丘こども園
お友達と富士山で
遊びたいな
篠原 柚月

小学生低学年の部
佳作



富士宮市立大富士小学校
花火富士
清 絢加里



神奈川県・横浜市立大綱小学校
ふじさん、おそくて
きもちいいね！
佐藤 麻友



富士宮市立大富士小学校
川と富士山と森
安達 匠理



富士宮市立富士根南小学校
あさぎの高原から
みた富士山
小尾 陸翔



富士宮市立大富士小学校
いつも見守って
くれるやさしい
富士山
小岩 蒼大



富士宮市立岩松北小学校
わたしのだいすきな
ふじさん
高野 心陽



富士宮市立大宮小学校
ふじさんの
しょうぼうしゃ
篠原 嘉斗

小学生低学年の部
佳作



富士宮市立富士根南小学校
夕方のはじさん
櫻井 玲來



富士市立伝法小学校
ふじ山のてっぺんから
ぼくのお家見たいな
黒澤 秀哉



富士宮市立富士根南小学校
花さく富士
渡井 琳子



富士宮市立富士根南小学校
うたうはじさん
飯田 葵仁



富士宮市立富士根南小学校
たいように
てらされた富士山
坂 千尋



富士宮市立富士根南小学校
お花いっぱい
元気な富士山
渡邊 華矢

小学生低学年の部
佳作



愛知県名古屋市中区・アトリエとまる
富士山とアジサイ
森崎 綾水



富士市立岩松小学校
夏の富士山と
牧場
伊賀 心春



愛知県名古屋市中区・アトリエとまる
10階建の富士山
賈 喬伊



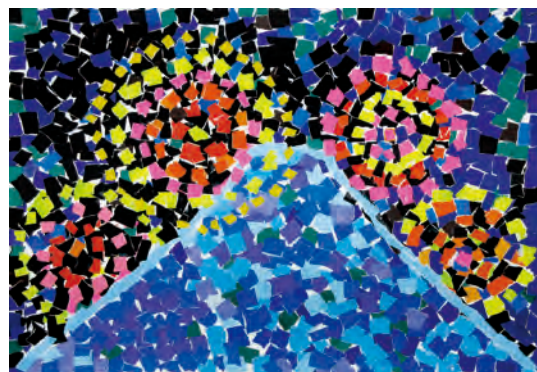
富士市立岩松小学校
やさいドレスを着た
おしゃれな富士山
大谷 凜華



愛知県知多郡・だれでもアーティストクラブ
あさひの
ふじとさん
永吉 琴葉



愛知県名古屋市中区・アトリエとまる
夕暮れの街
茜色に染まる空
中根 光翼



富士宮市立富丘小学校
ふじさんはなび
近藤 優花

小学生高学年の部
佳作



富士山と
お田植え祭
松永 蒼生
富士宮市立大宮小学校



飛行機から見た
富士山
福海 博日
兵庫県明石市・須磨浦小学校



富士山と夕日
鍋田虎之介
富士宮市立貴船小学校



幸せの丘からみた
富士山
小尾 海翔
富士宮市立富士根南小学校



大地の息吹
重田 快斗
富士宮市立上野小学校

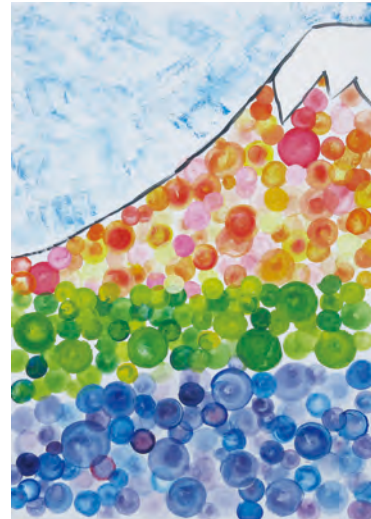


私の目にうつる
富士山
滝 しずく
富士宮市立大宮小学校

小学生高学年の部
佳作



たぬぎこの夜
富士宮市立大富士小学校
西美幸



ゆめの富士山
富士宮市立人穴小学校
岡本依真



夢の大橋からの富士山
富士宮市立岩松北小学校
佐藤乃奏



牧場と富士山
富士宮市立吉原小学校
好田壮志



雨の日もいいね
富士宮市立富士根北小学校
細野紅葉



夏の富士山
静岡市立清水不二見小学校
金谷悠希



牛も富士山を愛してる
富士宮市立大富士小学校
大宮 駆流

小学生高学年の部
佳作



富士宮市立柚野小学校
木花咲耶姫
母なる山
佐野 なる



富士宮市立富士根南小学校
さわやかな富士山
赤池 莉緒



富士宮市・21世紀アーティストスタジオ
緑に包まれた富士
佐野 聖椰



富士宮市立富士根南小学校
しんしんと
長澤 侑吾



富士宮市・21世紀アーティストスタジオ
豊かな富士山
吉行 湊



富士宮市立東小学校
NO.1
伊藤 恵凜



愛知県名古屋屋市・アトリエとまる
富士のふもとで
キャンプ!!
伊藤 理津

中学生の部
佳作



富士市立富士中学校
茶摘みの頃
神田 桃果



富士宮市立大富士中学校
夕暮れ時の富士山
村井 咲星



富士宮市立柚野中学校
夏と富士。
清 ののか



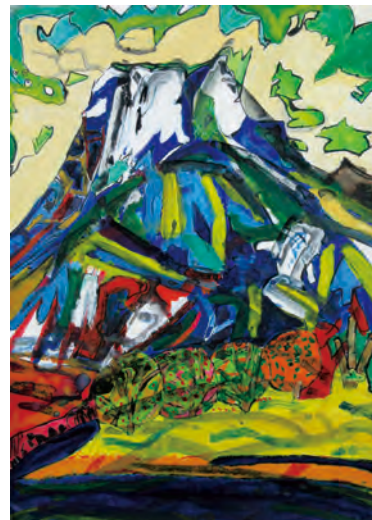
富士宮市立柚野中学校
地元から見える
富士山
鶴見楨次郎



富士宮市立富士根南中学校
みづたまりに
うつる富士山
片山紗絢香



富士宮市立富士宮第一中学校
我が町
富士宮と富士山
宇佐美理杏



富士宮市立富士根南中学校
夢幻の頂
齊藤 理希

中学生の部
佳作



富士山×世界遺産
石黒 朔

富士宮市・星陵中学校



希望の峰
佐野 ゆあ

富士宮市・星陵中学校



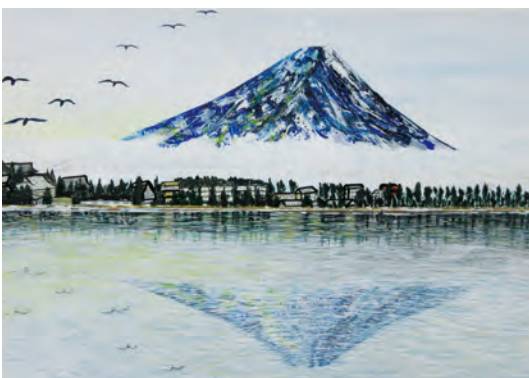
あの日の富士山
山田ほのか

富士宮市・星陵中学校



富士山と星陵坂
富家かな

富士宮市・星陵中学校



静寂
池野倫太郎

富士宮市・星陵中学校



空と大地と
ふじと
佐野 心羽

富士宮市・星陵中学校

中学生の部
佳作



滋賀県・近江八幡市立八幡西中学校
木々からのぞく
富士山
菱田 理心



富士宮市・21世紀アートスタジオ
朝方の富士山
齋藤 昌希



愛知県名古屋市中区・アトリエとまる
機内からみえる
富士山
坂田 想來



富士宮市立富士宮第二中学校
富士宮から見る
富士山
平野 穂希



富士宮市立富士宮第三中学校
私の見る富士山
私
佐野 彩芭



滋賀県・近江八幡市立八幡西中学校
赤富士
伴 沙柚季



富士宮市立富士宮第三中学校
富士山へ
遠藤みのり

高校生・成人の部
佳作



茨城県つくば市・茗溪学園高等学校
桜舞う！
遥かなる富士
近藤 有矢



兵庫県美方郡
秋の富士山
瓜ヶ平美津子



東京都三鷹市
彩雲と富士山
峯 洋子



富士宮市
田植えと
逆さ富士
小林 茉由



富士市
宝永火口
く荒ぶる時の記憶
松田ゆかり



東京都葛飾区
富士山と波
奥田 旭

高校生・成人の部
佳作



軌跡
駿東郡長泉町・知徳高等学校
高橋 美蘭



沼津市・石井絵画教室
天人の舞う富士
田代 雪乃



駿東郡長泉町・知徳高等学校
春の思い出
西原 叶夢



静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校
Let's
未来へ進む
石川 桃絵



東京都板橋区
カラフルにじろ
ファンタジーふじさん
東京
田中 宏美



静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校
涼しげな夜
高木 式朗



富士市
星山放水路と
河津桜
大倉 正次

高校生・成人の部
佳作



兵庫県立兵庫工業高等学校
碧天の朝
高橋 結和



静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校
カラフルな山
前田 純玲



福島県郡山市
美しい自然
渡辺 文樹



富士宮市・21世紀アーティストスタジオ
豊かな恵み
小林 夏子



静岡県立藤枝東高等学校
富士山プリン
廣澤 美瑚



静岡県立富士高等学校
青く生きる
伊東みちる



東京都小金井市
富士山テラスの木陰
瀧川 正章

Preschool

International
Award



Hong Kong • Art Point Creative

Soaking in hot springs
under Mount Fuji

YUEN ALWYN KEI WANG



Hong Kong • RAINBOW CREATIVE ARTS

賞心悅目遊富士山

LAI YIK FEI



Hong Kong • Big House Art Workshop

LAU YUET



Hong Kong • Amaze Art Studio

Mountain Fuji **TIN YU CHEUNG**



Hong Kong • VKIDS CREATIVE

Fishing under
Mt.Fuji **ADELAIDE CHEUNG**



Hong Kong • Big House Art Workshop

YEUNG HOI TING

Elementary school
upper grades
**International
Award**



Hong Kong • SCHOOL OF CREATIVITY

LIVELY MOUNT FUJI, SPLASHING POWER TO EVERYONE **ANGELO CHAN**



Hong Kong • Art Point Creative

Mount Fuji in Spring **CHUNG CHUNG CHING LARES**



Hong Kong • GRACE ART AND MUSIC

A beautiful sunset in Fuji **CHEUNG TIN YAN**



Hong Kong • Amaze Art Studio

Mountain Fuji **CHIU SUM TUNG CARLIE**



Hong Kong • Amaze Art Studio

Mountain Fuji **Lau Pui Kwan Jolie**



Hong Kong • VKIDS CREATIVE

Pathway to
Serenity **LAW YUEN LAM**

High school students
and adults
**International
Award**



Hong Kong • SCHOOL OF CREATIVITY

CITY LIGHTS WITH
MOUNTAIN FUJI

CHAN YING SHAN



Hong Kong • SCHOOL OF CREATIVITY

FUJI IN FROST:
WHISPERING WINTER

CHEUNG YUEN TING



Hong Kong • SCHOOL OF CREATIVITY

FUJI AND FIREWORKS **CHEN KAM SAN**

「手紙」部門



最優秀賞

小学生低学年の部

富士宮市立富士見小学校

近藤 遼太楼

いつも、あおくておおきくてかっこいいね。ぼくは、なつのふじさんがいちばんかっこいいから、いちばんすきだよ。はちがつのあついひに、くものぼうしをかぶっていたね。あついから、おともだちのくもが、ふじさんのあたまを、ねっちゅうしようからまもっていたね。おとうとといっしょにえんぶんちゃあじをじめんにおいておいたけど、なめてくれたかな。あとでみたらとけていたけど、ふくろは、あいていなかったからわからないよ。





最優秀賞

小学生高学年の部

富士宮市立富士根南小学校

稲葉 香歩

富士山、あのね。

最近、ばあばとうまく話せないんだ。

小さいころは、毎日、ばあばのせなかに乗って、富士山の歌を二人で歌っていたのに。

わたしがばあばのせなかに乗れなくなったところから、だんだんうまく話せなくなったんだ。

ばあばがわたしに注意すると、イライラしちゃうんだ。

本当は、ばあばのこと大好きなのにね。

ばあばのせなかも富士山みたいに大きかったら、今もばあばのせなかに乗って仲良くできていたのかな。

もうすぐ、わたしの方がばあばより大きくなるよ。

富士山みたいに大きくなって、今度は、わたしがばあばをせなかに乗せてあげよう。

それで、もう一度二人で富士山の歌を歌うから聞いていてね。

岡本 愛生

昨年、母が病氣治療の為、二ヶ月近く入院した。入院して三週間程たったある日、突然「今、八合目！」と連絡が来た。「何が？」と返信するとすぐ返事が来た。病室から見える富士を見ているうち、治療の進み具合を富士登山に例えることにしたそうだ。富士山が好きな母ならではの良いアイデアだと思った。父から辛い治療と聞き心配したが、登山を頑張る母の姿が重なり大丈夫と信じられた。以前、一緒に富士山に登った時、母は滑って転んだ。でも大きな笑い声を山に響かせ、立ち上がって歩き出したことを思い出した。面会制限があり、入院中、母には一度も会えなかった。その分、母も見ている富士山を見て、頑張れと応援した。そしてついに登頂成功！退院の日、「ヤッホー」と言わんばかりの明るくて大きな母の「ただいま」の声。

今年の夏、家族で富士山に登った。母の体力を考え、宝永山で日の出を拝んだ。富士山母の闘病と一緒に支えてくれてありがとう。

高校生・成人の部

東京都 国分寺市

樋浦 憲次

新潟の片田舎の中学の修学旅行は東京、江の島、箱根の三泊。

箱根芦の湖で観光バスガイドさんが

「ここから富士山が見えるのですが、今日はいにく雲でみえません。」と。

幻の富士山であった。一九六一年秋のこと。

五年後、富士山清掃登山に参加。

山好き約五十人が八月中旬六合目に集結。四日間で頂上迄ゴミ掃除だ。

気温は低いのに汗だらけ。必死に缶やボトルを拾い集めた。

目的が同じ同志、すぐ親しくなれた。

深夜彼らと満天の星々をただ驚き、飽きずに見つめた。

すると何と東の空の目の高さにオリオン座が見えるではないか！

非常に驚いた。

星に詳しい仲間が運良くいて、解説してくれた。

「ここは標高が高いので、夏なのに冬の星座が深夜に限って見える」と。

日本広しといえども、夏に、冬の代表的な星座オリオンを自分の肉眼で見た人は、何人いるだろうか。

一生忘れられない感動は、日本一の富士山の高さをもたらしてくれたものだった。

優秀賞

小学生低学年の部

富士市立富士川第一小学校

福井 柚菜

ふじさん、わたしはピアノをがんばっているよ。年中さんからならっているから、いろいろなきよくがひけるよ。ふじさんは日本で一番高い山だから、一番大きな耳で聞いてくれているかな。もしかしたら、じょうずにひけなくてないちやったり、おこっちやったりしてるのも聞こえちゃってるかな。いっぱいしてくやしいときのピアノは、耳をふさいでね。これからもたくさんしゅうして、きれいな音をとどけるから見まもっていてね。



小学生低学年の部

富士宮市立大富士小学校

小岩 蒼大

ぼくのおばあちゃんは富士山が大好きでした。おばあちゃんの家からは富士山がよく見えて、いっしょにさんぽをすると、今日はいちだんときれいだね、今日は大きく見えるね、雪かぶったね、いろんな顔の富士山の話をよくしていました。

ぼくが一年生の夏、そのおばあちゃんが急に入院することになって、そのまま会えずに死んでしまいました。おばあちゃんが大好きだったぼくは、とつぜん会えなくなるととても悲しかったです。だけど、外に出て富士山を見たら、いつもの明るくてやさしいおばあちゃんがそこにいる気がしました。

「そう君は富士山の近くで生まれ育って、すごいパワーをもらっているんだよ。そう君はこれから何でもできるし、何にでもなれる！」そう言ってくれたのを思い出しました。それからぼくは、富士山を見ると元気がわきます。

ばあば、ぼくも富士山が大好きになったよ。

小学生低学年の部

富士宮市立上井出小学校

佐野 心咲



富士山は、このロゴマークを見たことがありますか。これは、がんセンターというびょういんのロゴマークです。晴れている日は、このロゴマークのはたもあがっているんだって。おじいさんががんセンターに入っている時、お見まいに行ったお母さんがこのロゴマークを見つけて、わたしに教えてくれました。びょういんのルールで、子どものわたしはお見まいに行けなかったから、おじいさんが心ばいだったけど、びょういんのロゴマークがわたしの名前の「心」と富士山が合体していることをして、ぜったいにおじいさんのびょう気はなおると思いました。だって、わたしと富士山なんておじいさんにとってはさい強だと思ったから。

おじいさんは、ぶじにたいいんして、びょう気になる前と同じくらい元気になりました。富士山、わたしと富士山が合体したら、やっぱりさい強だったね。

小学生高学年の部

富士宮市立富士根南小学校

井手 彩絢

昔は噴火を繰り返し、「荒ぶる神」と呼ばれていた富士山。そんなに収まりきらない怒りがあつたのでしょうか。現在は穏やかに人々を見守っていますが、時が経つにつれて、気持ちが変化したのでしょうか。どうしたら、そんなに穏やかでいられるのですか。教えてほしいです。

私は気持ちの切り替えが苦手で、いつもイライラしたり、もやもやしたりしてしまいます。ずっと考え込んで、体調が悪くなってしまうことも多いです。私は、そんな自分があまり好きではありません。

富士山にも悩みはありましたか。悩んだ時、どうやって乗り越えてきましたか。富士山みたいにおおらかで穏やかな気持ちでいるには、どうしたらいいのでしょうか。

富士山の穏やかで優しいところ、おおらかなところ、自分らしく胸を張っているところは、私のあこがれです。いつか私も、富士山のような心を持てる人になりたいです。

小学生高学年の部

富士市立丘小学校

後藤 咲耶

私の父は、仕事で東京に住んで、今年で三年目になります。最近は富士市に帰ってきてても仕事をしていたり寝ていたりすることが多いです。そこで私は、がんばっている父に何かしてあげたいなと思ひ、できることを考えました。父は、帰って来ると、富士山を見て「いやされる。」と言っていました。ずっと富士山のおふもとで生まれ育った父は、富士山に支えられてきたそうです。そこで私は、自分のタブレットで撮影した富士山の写真を、コメントと共に毎日父に送ることにしました。すると、ある日父から、「毎日がんばれるのは富士山と咲耶のおかげだな。」と、メッセージが来ました。なんだか心が温かくなりました。実は、お年頃なので、父と会話するのが少なくなってきたのですが、これをきっかけに、会話が少し増えました。富士山ってパワーを与えてくれたりいやしてくれたりすごいです。明日はどんな富士山が見れるかな。父に送るのが楽しみです。

小学生高学年の部

富士宮市立大宮小学校

藤田 司

ぼくは、石が大好きだ。夢は、自分がほったり集めたりした石のはくぶつ館をつくることだ。石はキレイで、見ていてあきない。

その中でも、富士山のような岩石が好きだ。赤やこげ茶、うす黒、はい色、黒がまざった色で、ごつごつしていてももしろい形をしている。ぼくの小学校のグラウンドに「大宮の森」という場所がある。そこは、よう岩石がごろごろ落ちていてわくわくする。一度、家に持って帰ったら、お母さんにきよかなく持って帰ったら、だめだと言われてもどした。

きよ年、富士山のおつぺんまで登りよう岩石をたくさん見た。数え切れないほどあった。足元にごろごろあって何度もころびそうになった。小さいよう岩石から、くつついてものすごく大きなよう岩石もあった。一万年以上前のふん火で流れてかたまつたんだと山小屋の人に聞いた。今はぼくの手に入らないよう岩石。大人になったら、きよかをもらつて自分のたてた石の博物館にかざりたい。



優秀賞

中学生の部

富士宮市立芝川中学校

吉田 安里

私は五月の半ばに修学旅行で京都を訪れた。いつも方角を富士山で確認していた私は目標物のない京都の町に少しの違和感と寂しさを感じた。でも京都には静岡にはない魅力もたくさんあり、厳かな寺院や青紅葉の風景を味わった。またたく間に三日目のタクシー研修が始まり、私は外国人の多さに驚いた。英語が大好きな私はすぐに近くにいる外国人の男性二人に話しかけてみた。オランダから来たと笑顔で教えてくれた一人の男性が私に「あなたは日本のどこから来たのですか。」と聞かれた。静岡だといくら英語で答えても伝わらないことに私はがっかりした。そこで私は「富士山の近くに住んでいるのです。」と答えてみた。男性二人は顔を輝かせ私に「富士山になら二度登ったことがあるよ。」と教えてくれた。その時私は英語が伝わった事をうれしく思うとともに、私の町の「富士山」はこんなに遠い国にまで顔を出しているのかととても誇らしく感じた。

中学生の部

富士宮市立富士宮第一中学校

長嶋 奈都

小学四年生の春、私は父と富士登山へ出かけた。いつも家の窓から見えている富士山に登れると思うと、とても楽しみだった。でも実際に登ってみると、酸素もうすく、つらく、くるしかった。五合目から登って、六合目まで進むはずだったのに、登りはじめで疲れてしまった。

もう、帰りたい。そう思った時だった。父が富士山へ向かうと中で買った袋入りのおかしをくれた。そして、そのおかしを見ておどろいた。ぷくぷくとふくらんでいたのだ。「おもしろいよね。いつもはふくらんだりしないのに。これも富士山に登らないと感ぜられないことだよ。」お父さんが言った「これも」には、疲れた私の体のことや、いつもは青色に見える富士山がほんのり赤色だと気づいたことなど、いろんな意味が入っていたのだと、後々気がついた。そして、中学一年生になった。私はこれからいろんなことに挑戦して、いろんな気づきを得ることだろう。

中学生の部

静岡県富士見中学校

佐野 旬太郎

僕の父は、富士山の湧水を利用して小豆を煮てスイーツを作り、観光に来た日本人はもちろん海外の方達を相手に商売をしている。富士山の恵みの一つである湧水は全国にも知れ渡り今では知らない人はいない。水道水と違い、何年もかけて、ろ過され、磨かれた水は、自然の養分もたっぷりの天然の宝の水になる。何十年もかけて雪溶け水が湧くというのを聞いたとき驚いた。どこをどんなふうの旅して富士宮まで来たのかと思うと水に聞いてみたくなる。この水で調理したものは、ひと味違うとよく聞く。富士山の魔法でおいしくなるのだ。おかげで、僕の父は毎日忙しい。僕の大好きな炭酸水にも、富士山の湧水が利用されている。ラベルには書いていないがテレビで富士宮の「湧水」を使う、と聞いた。自分の家で炭酸ガスを入れればいいのと思いついながらつい買ってしまふ。

今日富士山の恵みに感謝して、父は「あんこ作り」に朝早くから汗を流している。

高校生・成人の部

静岡県立富岳館高等学校

篠原 心花

私がまだ小学校一年生の頃、富士山に手紙を書きました。今とは異なり、徒歩で登下校をした当時は、真夏の鬱陶しい暑さの帰り道、富士山をずっと眺めていました。大きな山という印象しかなかったその頃、どんな手紙を書いたのか私は覚えていません。しかし、慣れた通学路は突如として変化しました。私は転校したのです。まだ入学して二年だというのに、初めての大きな寂しさと怒りを両親にぶつけたのでした。どれだけ泣いても、怒っても転校の事実は変わらない。残り少ない通学路からの富士山を私はどんな気持ちで見えていただろう。幸い私の転校先は、同じ富士山の見える環境で、それほど遠く離れた場所ではありませんでした。三年生から新たな学校、環境。正直辛いことが多かった。そんな当時の辛さを打ち消してくれた存在こそが、私の変わった環境の中で、唯一変わらなかつた大きな山、富士山でした。高校生となった今でも、変わらないあなたを眺めています。

優秀賞

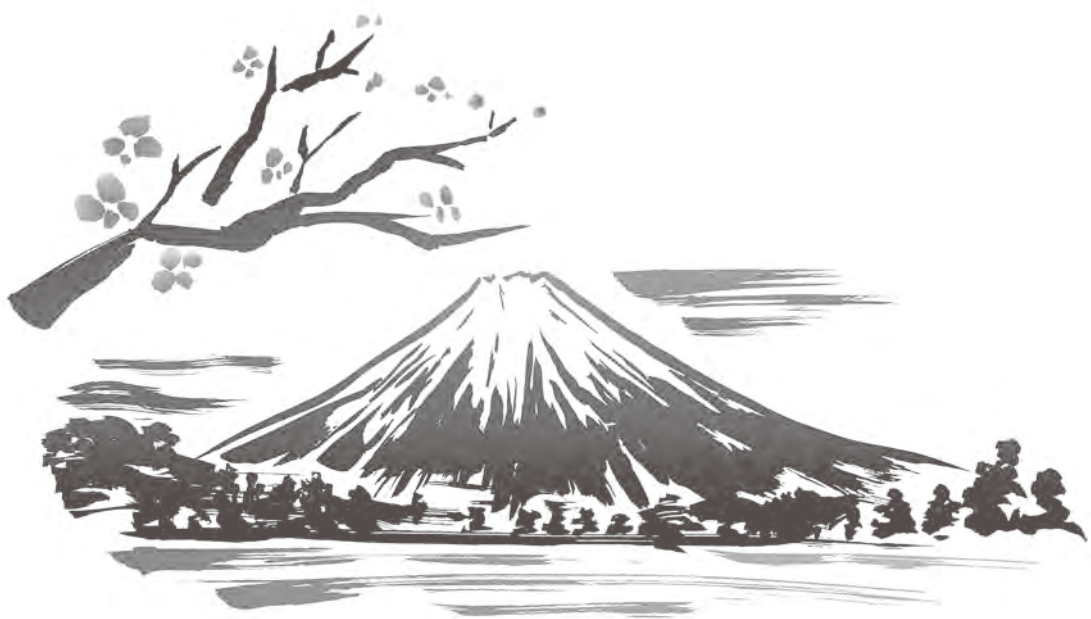
高校生・成人の部

茨城県 つくば市

市川 まるみ

富士山を描いた作品が、我が家には二点ある。どちらとも我が子との思い出の作品だ。かつて、茨城に住む私は、夫の故郷を初訪問すべく、新富士駅を降りた。ロータリーから見える圧巻の富士山に、思わずカメラを構えていた。一瞬で虜となった。富士山の周りをドライブ。各所名所を観て回った。時間や天候、見る場所ごとに姿を変える富士山。その姿はずっと脳裏に残っていた。

やがて、私は第一子を産んだ。我が子の将来を思う。そこにあの日の富士山を見た。かつて旅路の途中、山中湖で見た富士山と白鳥の景色、それを手形足形アートで。小さな足は富士山と白鳥、小さな手は富士山から覗く太陽。生まれたての今を残した。きつと富士山のように大きく、たくましく、のびのびと。一歳の誕生日には富士山型のファーストアート。ひとまわり大きな太陽の手形も健在だ。月日が経ち、子が走り回る今日この日も壁の富士山は優しく家族を照らしている。



小学生低学年の部

富士宮市立富士根北小学校

小林 日向

わたしは、まだ一かいもふじさんにのぼったことはありません。いつかおとなになって、ふじさんにあいに行きたいです。ふじさんはさむいときいているので、やまごやであたたかいうどんをたべたいです。ふじさんからのほしぞらを見てねます。ちようじようまでがんばつてのぼつたら、あさひをみたいです。ちようじようのゆうびんきよくで、かぞくにてがみをだします。けしきがかわるのをみながら、ふじのみやのまちにかえりたいです。

富士宮市立富士根北小学校

植松 李都

ぼくのお姉ちゃんは六年生で、七月十日のふじ山お山びらきに村山せんげんじんじゃへ行つたおはなしを聞きました。ふじ山にのぼる人のあんぜんをおいのりしたりうたをうたったりしたみたいです。ふじ山は、きれいだなとかたいふうからまもってくれたのかなとか見ることばかりだったけど、たくさんの方がいのりしてみんなでまもっていることをしつたらうれしくなりました。ぼくも行くからまわってね。いつもありがとう。

富士宮市立富士根南小学校

上田 向夏

わたしはいま、ちあだんすをまいにちがなばつてれんしゆうしているよ。はじめはできなかつたわざもできるところになってきたよ。おねえさんたちがすたんつで、たかくとんでいるのがすごくかっこよくて、いつかわたしも、たかくとんでみたいな。そしたらふじさんにもみてほしいな。ふじさんまではたかくとべないけど、びっくりするぐらいとんでみせるね。



小学生低学年の部

富士宮市立富士根南小学校

近森 陽咲

わたしは、もう二年生になりました。でもまだ一人で学校に行くのはふあんです。あるくとちゅうでふじさんがみえると、

「だいじようぶだよ。」

と、言ってくれてる気がして、すこしゆうきがわいてきます。大きくて、やさしいふじさんがいるから、わたしもがんばろうと思えます。いつもみまもってくれてあげがとう。わたしもふじさんみたいにつよくて、やさしい人になりたいです。

富士宮市立富士根南小学校

内藤 広真

ぼくは、夏休みに雨がふらなくて、田んぼの水がなかったり、水道の水が出なかったりしてこまっている人がいるとニュースでしりました。でも、ぼくがすんでいる富士宮市では、そんなことはありません。そのりゆうをおとうさんに聞いてみました。すると、

「富士山からわき水が出ているからだよ。」

と、おしえてくれました。ぼくは、それを聞いてあらためていいたいです。

「富士山いつもたくさん水をあげがとう。」

富士市立丘小学校

中村 航

ぼくは毎朝学校に行くとき、家を出たら富士山を見ます。

雲のぼうしをかぶっていたり、くつきりしていたり、さむくなったら雪がつもるのを楽しみにしています。天気が悪くて全然見えない日は、少しさみしいです。

そして富士山のほうにむかって歩いて学校に行きます。今日の漢字いやだな体育きついなとか、昨日、お友だちとけんかしたからきまずいなとか色々考えたりするけど、富士山が見えたら、

「でっかいなー。かっこいいなー。」
と、思って元気が出て学校に行く力がわきます。

大昔の人達もこうやって富士山から元気や力をもらっていたのかな。ずっとこうやってみんなを守って来てくれたのかな。ぼくも富士山を見て大きくなったらそんな人になりたいなと思っています。

小学生低学年の部

富士宮市立貴船小学校

遠藤 芽依

わたしは富士山をテレビいがいであんな近くで見たのははじめてでした。富士宮だからこそ、こんなに見えるのかな。と思いました。わたしはもともと東京にすんでいましたが、おじいちゃんおばあちゃん家のところでは東京でしたが、晴れていれば富士山の上の部ぶんは見えていました。でも、ここではほぼ毎日見えるから富士宮に来てよかったな。と思いました。わたしは、富士宮ではじめて富士山を見た時、すっごく大きくてきれいでびっくりしました。そして家で水をのんだ時、きのせいかもしれないけど、東京の水よりおいしかったです。そして、ここがすごく水がきれいなことや、自ぜんがたくさんあるのは富士山のおかげなのかな。と思いました。富士山が夏になると雪がとけるのを知ってびっくりしました。富士山にいつもんです。富士山には友だちがいますか。いたら聞いてみたいけどむりかな。もしいなかったら友だちになろう。(できたら) ずっと富士宮にいてね。

富士宮市立東小学校

三須 衣織

わたしはまえまでさっぽろにすんでいました。ふじのみやにひっこしきて、おおきなやまがありパパにきいたら「あれはふじさんだよ。にほんでいちばんおおきなやまなんだ。」とおしえてくれました。そんなふじのみやがすごいとおもいました。なつやすみにさっぽろからともだちがきて、ちやばたとふじさんがみえるところにいきました。みんなきれいとよろこんでくれてうれしくなりました。いつかみんなとふじさんにのぼってみたいな。

富士宮市立東小学校

渡邊 英岳

(日本一のピーマンをそだてるぞ。)
ぼくは、夏やすみにふじ山でピーマンはそだつのかという自ゆうけんきゆうしたよ。やはりさむすぎたのかな、そだたなかったよ。でも、このけんきゆう中に、ふじ山でたくさんけんきゆうしやに出あえたよ。自力はつでんきをつくってうごかしている人は、七十五さいだったよ。ふじ山は、けんきゆうのたねをいっぱいもっていて、けんきゆうしやがあつまる学びの山なのだね。

小学生低学年の部

富士宮市立富士見小学校

松本 涼之介

ぼくは、ふじ山にはふしぎな力があると思います。ぼくがお母さんのおなかの中にいる時、お母さんがまどの外を見たらふじ山は大きな雲にかくれていて見えなかったけど、ぼくが生まれたしゅん間に雲がぱーっとなくなってきたのに見えたと教えてくれました。

妹が生まれた日も大雨でかみなりがなっていてすごく天気がわるかったけど、妹が生まれたら雨がやんでふじ山のよこに大きなじが見えてうれしかったんだって。ふじ山がおいわいしてくれたみたいだとお母さんが言っていました。

だから、ぼくはふじ山にはふしぎな力があってすごいなと思いました。

富士市立岩松小学校

菅谷 治希

かぞくでふじのみやせんげんじんじゃにいったよ。ぼくは、わくたまいけがすきだよ。みずがつめたくてとつてもきれいだよ。おかあさんが、

「このいけのみずは、ふじさんにふったあめがながいじかんかけてわきだしたみずだよ。」

とおしえてくれたよ。ふじさんのえねるぎいがいっぱいのみずなんだ！とびっくりしたよ。

ふじさんはすごいな。もっとふじさんのことをしりたくなったよ。

富士宮市立白糸小学校

伊藤 天音

ぼくの両親はふじ山が見えるカフェをしている。毎年、初日の出えいぎようがあり、お正月の朝からお客さんをよび、ぼくもいっしょに初日の出がのぼるのをわくわくしながら待つ。そしてふじ山のむこうからオレンジ色にかがやく初日の出が見え、お客さんから、「わあ！」と声が上がるとしゅん間がぼくは大すきだ。そして毎年いのもんだ。「家族みんなが幸せな一年になりますように」と。ふじ山、今年もお店やぼくたちを見守ってね。



小学生低学年の部

富士宮市立白糸小学校

福地 花菜

私の学校には昔からアマゴという魚がいる。三年生になり、地いきを流れる川へち魚を放流しに行った。その時お世話になった長谷川さんが、「この川はふじ山からのおくり物のわき水です。だからみんなもよごすことなく、川を守っていつてね。」とお話してくださいました。放したアマゴも冷たいわき水の川を気持ちよさそうに泳いでいった。おーい！アマゴたち。これからもふじ山からのきれいな川で泳げるように私たちが守っていくからね！

富士宮市立大富士小学校

山泉 晴太郎

ことしのなつは、かなりあつい。そんななか、せすじをびんとしているふじさんは、すごい。ぼくだったら、たおれちゃうよ。でも、ふじさんはもんくもいわず、ひとりできずかにたっている。せなかにたくさんひとをのせても、びくともしない。そんなふじさんをぼくはおうちのげんかんから、まいにちおうえんしている。

富士宮市立富丘小学校

稲葉 健太

ふじ山今日もあついね。今日のさい高気温は三十五どなんだって。そんな時、ぼくはせん間じんじゃの川にあそびに行くよ。つめたくてきれいでとっても気もちがよくなるよ。その川の水や、いつものんでいるおいしい水も富士山のゆきどけ水からきたんだよって世界いさんセンターでおしえてもらったよ。富士宮にすんでいるぼくたちはしらない間に富士山からたくさんプレゼントをもらっていたんだね。ありがとうの気もちをわすれずに毎日をすごしていくよ。

小学生低学年の部

富士宮市立富丘小学校

小池 央将

富士山へ

八月一日に、お父さんと一緒に登りに行ったよ。ほうえい山までしか行けなかったけど、あつかったりさむかったり、きゆうに雨がふったりして、富士山は不思議がいっぱいだった。でも、そこから見た空がきれいで、雨の正体が雲だと知ってびっくりした。富士山って本当に大きいんだね。いつかぜったい、ちよう上登るぞ！また会える日を楽しみにしてるね。

富士宮市立大宮小学校

藤田 桜

ふじ山、あのね。わたしは夏休みに、ついにてっぺんまでのぼったよ。きよ年は、と中までだったから、とてもうれしかったよ。くもが足のずっと下にあってもこもこで、のれそうだったよ。ごせんぞさまが、くもにいるみたいであん心したよ。てっぺんの山小やはおくからキラキラして見えて、たからばこのようだったよ。「あとすこし、あとすこし。」とがんばって、ついた時はどびはねるほどうれしかったよ。

ふじ山、またのぼるね。

富士宮市立上井出小学校

鈴木 蒼大

ふじさん、あのね。そののぼば、

ふじさんでひとをたすけるおしごとだよ。ぼばは、そらをおんぶ十かいして、たすけるれんしゆうをしていよ。ぼばのしごとは、たいへんそうだよ。だって、ふじさんは、たかいもん。ぼばは、がんばっていてえらいよ。そらもおおきくなったら、けいさつかんになるよ。どろぼうをつかまえるし、ふじさんでひとをたすけるよ。

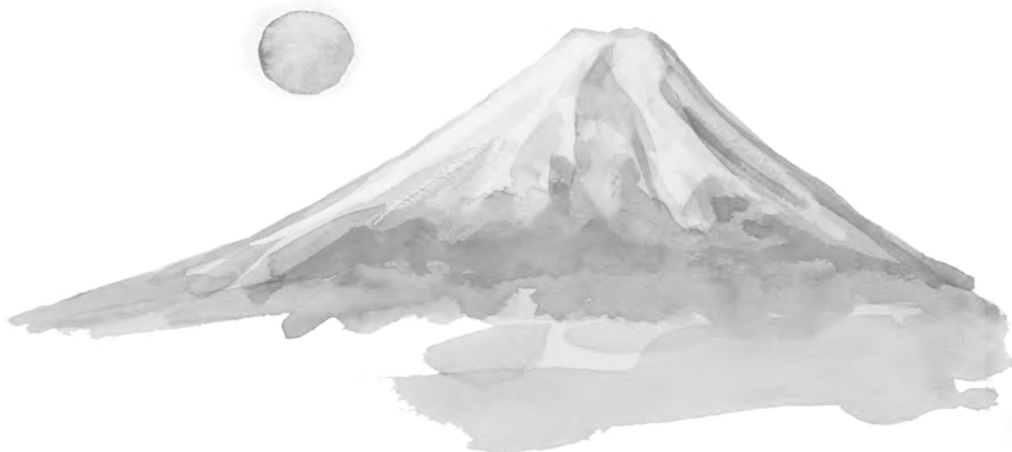
若狭 早

五才の冬、はじめてふじさんを見たよ。ぼくは百十五センチで、ふじさんはぼくをたてに五人ならべたくらいに見えた。でも、本当はもっとせが高いんだね。何を食べたらそんなに大きくなれるだろう。ぼくがすきなものは、ごはんとお魚、おみそしる。ふじさんもすきそうなメニユーでしょ。あと、おじいちゃんを作るカレーライスも大すきで、何回でもおかわりできるよ。いっぱい食べて、ぐんぐん大きくなりたいな。

今、ぼくは百三十センチ。あれから十五センチもせがのびたよ。こんどはもっと近くで、せいくらべをしたいな。ふじさんはどれくらい大きくなったかな？

西多 晃都

ふじ山へ ふじ山夏休みは何をして過ごしたの？花火を見た？なんでもこんなことを聞くかというのと、ぼくの住んでいる埼玉県からふじ山が見えるのは、晴れていて耳が痛いくらい寒い冬の日だけだからだよ。だからいつもふじ山の頭には白い綿ぼうしがあって、とつてもにあってるんだよ。ぼくたちは、ふじ山が見えた日はラッキーデーで大吉ぐらいもり上がるよ。でも、みんなきつと心の中では一年中会いたいと思ってるはず。一年中大吉が一番いいでしょ？ふじ山にずっと聞いてみたいことがあるよ。それは、ふじ山は恐竜を見たことがあるのかどうか。ふじ山はどれくらい前からふじ山なんですか。大きくなって研究者になったらわかるのかな。もう一つは、夜の星をさわったことがあるのか。日本一背が高いから、ぼくはきつとさわったことがあると思う。いつか大きくなったら富士山のとっぺんでたしかめてみたい。想像したら早く大人になりたいなつちやつたよ。



小学生高学年の部

富士宮市立黒田小学校

若林 誠人

僕は関西旅行へ行きました。神戸はタワーやビル、ホテルなどの高い建物がたくさんありました。見上げるほど大きくて富士宮とは全くちがいました。道路は車通りがはげしかったです。片側だけで三車線あり、とても広い道路でした。大津では琵琶湖、彦根では彦根城が見えました。大津や彦根は山が多く、木や田がたくさん見えました。そして、近江富士が見えました。僕は、心の中の富士山と比べてみました。形はにっていたけど、色や高さはこちらがいました。ちよっといつもとちがう。僕はそう思いました。いつも見ている富士山がここにはありません。生活の中で富士山があるのが当たり前になっていました。富士山がないとなんだか落ちつきません。僕は、富士山を見ると安心してた事に気づきました。三日間富士宮をはなれて、僕は、富士山を見たいなあと思いました。僕にとつて富士山は、見守ってくれているような感じがして、ほっと安心できる存在です。いつもありがとうございます！

富士宮市立黒田小学校

村田 悠真

「ザクザク、はあはあ。」
ぼくはずっと登りたかった宝永山にお母さんといっしょに行った。じやりの登り坂をがんばって歩いているのになかなか進まない。ときき登ってきた道をふり返ると下の人達が、どんどん小さくなって最後はアリののように小さく見えた。火口は、植物がなく岩や赤い土があるだけで、きょう竜が出てきそうな場所だ。一時間くらいたつと、息が苦しくなつてつかれがたまってきた。曲がり角で何度も休みながらやっと頂上の道についた。風がとても強くて、とばされそうでもともこわかった。やつとついた頂上で食べたおにぎりはとてもおいしくて、つかれがすこしなくなつた。下山する時は、じやりをすべっておりて登りよりもすいすい進むからとても楽しい。六合目の山小屋で、お母さんがラムネと記念バッチを買ってくれた。冷たいラムネを飲んだら元気がもどってきた。いつか富士山の頂上に行ってみたいと思う。

富士宮市立芝富小学校

渡邊 翔斗

こんにちは。空高くそびえて、日本を見まもってくれてありがとうございます。ます。
ぼくは少年野球チームに入っていてキャプテンをしています。キャプテンとして仲間に声をかけたり、チームをまとめたりするのは大へんだけど、富士山がどんな日もゆるがずに立っているようにぼくも強い心でやりとげたいと思つています。先日のし合で、はじめて柵をこえるホームランを打ちました。ボールが大空にむかつてのぼつていくのを見たときまるで富士山のとっぺんをめざしているように感じむねがいつぱいになりました。その一打でし合に勝ち仲間と手を上げてよろこび合つたしゅん間は、きつと一生の宝物です。ぼくのしょう来のゆめは、プロ野球せん手になることです。富士山が日本のしるしであるようにぼくもいつか日本を代表するせん手になりたいです。そのために、これからたくさん練習するので、富士山ぼくのこと見まもってください。

小学生高学年の部

富士宮市立富士根北小学校

上原 悠空

去年の十二月からぼくは野球を始めました。野球はとてもおもしろい。ヒットを打って走ることもおもしろいし、相手が打ったボールをキャッチしてアウトにすることもおもしろい。おもしろくて楽しくて、土日の練習が楽しみでしようがない。

その練習場の外野の向こうに大きな大きな富士山がでんとかまえている。その富士山をいつも見ながら練習していると、ぼくが本当に打ちたいのはヒットじゃなくて富士山までとどくちよう特大ホームランなんだ！と言いたくなってくる。正直、ホームランも打てないけれど、ぼくの目標はちよう特大ホームランだ。そしてチームで一勝することだ。そのためにぼくは毎日お父さんとノックやキャッチングの練習をしている。特大ホームランのためには足の力も必要だからマラソンもしている。

待っているよ、富士山。いつか富士山までとどくちよう特大ホームランを打って見せるぞ！

富士宮市立富士根北小学校

西村 俐乃

私は静岡県富士宮市に住んでいる、小学五年生です。

富士山、今年の夏休みに、大学生の兄が、北海道出身で、同じ大学に通っている友達にさそわれて富士山に登る事になりました。兄が富士山に登る事が決まってから、毎日今日は富士山が見えるかな？今日は雨だから富士山がみれないね。今日は晴れてるから富士山がきれいに見えるね。と、家族で富士山の話で楽しむ事ができました。

夏休みに入って、兄が神奈川県にある大学のりようから友達と一緒に富士山に登るために帰ってきました。兄が富士山に登っている時に携帯電話で富士山の景色をたくさん送ってくれました。それを見て、私も一緒に登っている気分になって、わくわくしました。富士山のおかげでみんなが楽しく過ごすことが出来ました。私もいつか、友達と富士山に登る時が来るのかもしれない。

みんなを笑顔にしてくれて、ありがとう。

富士宮市立富士根北小学校

瀧 陽向

令和六年六月十六日、私の大好きなおじいちゃんやんが亡くなりました。

おじいちゃんやんはあなたのことが大好きでした。私の通う小学校はあなたのふもとにあつて、毎日あなたの姿を見上げています。おじいちゃんやんは毎日私を小学校へ送ってくれていました。春には「雪解けが進んでふもとの桜と一緒に見るのがきれいなんだよ。」夏には「すっかり雪がなくなつて青々してきたよ。夏は雲で姿をかくしちゃうからさみしいな。」秋には「そろそろ雪がつもるかな。」初かん雪を楽しみにしていました。冬になると「この姿がじいじは大好きなんだよ。雪化粧して美しいと思うんだ。」おじいちゃんやんはいつもあなたの話をしていました。毎日毎日あなたを気にしていてまるであなたに恋をしているみたいでした。おじいちゃんやんが亡くなつてから一年が経ちました。私はあいかわらずあなたを見上げて、あなたを見るたびにおじいちゃんやんの言葉を思い出します。いつも美しい姿をありがとうございます。

小学生高学年の部

千葉県・鎌ヶ谷市立中部小学校

瀧田 理一

富士山、四年目の富士登山で、ずっと見たかった景色が見れたよ。その話を聞いてほしい。五合目から登り始めて四時間、やっと山小屋に着いた。夜は遠くに小さな花火が見えた。今年も山小屋から花火を見ることができて嬉しい。だけど長くは見ていられない。明日のために早く寝なきゃ。そして朝二時過ぎに山小屋を出発した。寝ている人もいるから静かに。外はまだ暗い。ヘッドライトを頼りに登るけど、それでも道は暗くて、岩がゴツゴツして、痛くて冷たい風が吹きつけてきて……お父さんとお母さんもいるのに、なぜか心細かった。そして山頂では、東の空がよく見える場所を探した。真夏なのに凍えるほど寒いし、ひどく疲れた。いつの間にか辺りは薄いピンク色になって、まぶしく光る太陽が姿を現した。僕の心はパツと晴れて体の力も抜けた。そう、ずっと見たかった山頂からの御来光だ。僕はこの景色を一生忘れない。ありがとう、富士山。

富士宮市立富士根南小学校

三澤 桃矢

ぼくは、富士山に伝えたい。いつも近くでみんなを見守ってくれて、ありがとう。ゆう気をくれて、ありがとう。富士山の歌にもある、「富士は日本一の山」という歌しが、大すぎだ。ぼくは、よく休日に出かけるが、白山公園で見る富士山が一番好きだ。晴れの日にてん望台で富士山をのぞいて見ると、富士山がとても大きく見えるので、まるで富士山がこしに手を当てるので、

「がんばれよ！」

と、応えんしてくれている気分になるからだ。

一年を通して見る富士山は、どのきせつも美しく感じる。冬はみんながあつ着をするように、富士山も雪の衣しようを身にまとい、夏は暑すぎて、シャツもぬいでお母さんにおこられるぼくと、雪の衣しようをぬいだ、はだかの富士山……。もし富士山と会話が出来たら、ぼくたちは、「富士さん」とよべる仲になれる気がする。

富士宮市立富士根南小学校

櫻井 音夢

私のじいじは、とても字を書くのが上手な人です。私書き取りの宿題をやっていると「もつと上手に書きなよ」と言われました。私は、「うるさいな」と思いながら書き取りをやっていました。そんなじいじが七月六日に亡くなってしまいました。おそう式で使うじいじの写真を家族で探しているとじいじが使っていたカメラがあったので中身を見てみるといろいろな写真がありました。その中に富士山の写真もありました。家の庭から見た富士山、山から見た富士山、じいじがこんなに好きだったんだと私は、ビックリしました。じいじのおそう式が終わって学校の面談があった時先生に「最近字をていねいに書くようになりましたね。」と言われたそうです。自分ではそんなこと思っていなかったけど心の中にじいじの言葉がのこっているのかなと思います。じいじはありがとうの気持ちをしつかり持ちなさいという人でした。私は心の底からじいじにありがとうを言いたいです。

小学生高学年の部

富士宮市立富士根南小学校

堤 柗真

「これでもまた富士山をたくさんとれる。」去年のクリスマスプレゼントで、ぼくは新しいカメラをもらった。ぼくは前にもカメラを持っていた。そのカメラでたくさん富士山をとっていたのに、すぐにこわれてしまった。ぼくはずっと決めていた事がある。それは新しいカメラで、前よりもずつといい富士山の写真を撮ることだ。カメラをもらった日から色々な場所で富士山をとった。ぼくのベストショットは茶畑の中に雪のかぶった富士山が「ドン」と立っていて、とてもかわいい富士山だ。この前熊本のおじいちゃん、おばあちゃんにその写真を見せたら、すぐくよろこんで、ほめてくれた。写真だけで人を感動させられる富士山はすごいな、と思った。ぼくはこんなにかっこいい富士山を毎日見れるなんて幸せだなと思った。富士山、毎日色々な姿を見せてくれてありがとう。これからも富士山の写真をいっぱいとるね。

富士宮市立富士根南小学校

堤 悠真

「ドタドタドタ」階段を降りてくる音がした。「今日は富士山が見えていいよ。」昨日熊本からあそびに来ていたいとこが言った。いとこは去年も静岡に来ていたけれど富士山は見れなかったのだ。ぼくたちはすぐに服に着替え、家の近くのお気に入りの場所にいとこを連れて行った。「この場所は富士山がきれいに見えるんだよ。」とぼくが言った。するといとこは「こんなにきれいな富士山が毎日見れるなんてすごいね。」と目をキラキラさせてくれた。ぼくは毎日あたりまえだと思っただけで、富士山が見えたらうれしい。次の日も、いとこと一緒に富士山を見た。富士山は毎日堂々とした姿でぼくたちを見守ってくれていた。ぼくも富士山のように堂々としてかっこいい大人になりたいと思った。これからもかっこいい富士山の姿を、たくさん見せてね。

富士宮市立富士根南小学校

佐野 美賢

富士山、こんにちは。初めてお手紙を書きます。私の毎日は、富士山と共にあります。

朝は（富士山、おはようございます。）、家を出る時は（富士山、行ってきます。）、帰ってきた時は（富士山、無事に帰って来れました。）、と、心の中であいさつをしています。

富士山のすがたは、毎日ちがうから、見れるとうれしいし、見えなくても、そこにいてくれるのだと思うと、安心しています。

私はまだ、富士山に登った事はありません。でも私の、ひいおじいちゃん、そのお父さんは二人とも、富士山の登山客の、重い荷物を、自分の身長より高くつんで、せおって登る、ごう力という仕事をしていたそうです。

その話を聞いてから、私も富士山に登りたいという気持ちが強くなっていききました。まずは強い体と心を、持つようにがんばります。見守っていてください。

いつもめぐみや力を、いっぱいもらっているの、私も美しい富士山を守りたいです。

小学生高学年の部

富士宮市立上野小学校

中野 瑛介

ぼくが毎日見ている美しい富士山は、長い年月をかけて四つの山からできて、最近知りませんでした。

ぼくは、小学校一年生から陸上競技をやっています。百メートル走、走りばとび、ハードル、リレーなど、色々な種目に挑戦しているけれど、ぼくはやっぱ四人でバトンをつなぐリレーが好きです。

リレーはただ速く走るだけではうまくいきません。仲間とバトンをつなぐタイミングの相談をして、たくさん練習をしないと、バトンがつながりません。みんなですなぐバトンはとても重く感じます。でも、四人のバトンがうまくつながったゴールのしゅん間は、とても気持ちがいいです。

長い年月をかけて四つの山からできている富士山、たくさん練習をして四人ですなぐリレー、なんだかにているな、と思いました。ぼくも富士山くらい美しいリレーを、仲間と走りたいです。

富士市立丘小学校

白井 奏翔

この前、本でフェーン現象というものがあることを知りました。フェーン現象というのは、冬の寒い北風が山に当たり、山の北側では雪が降り、南側は暖かくなるというものでした。

最近テレビで日本の各地で大雪が降って交通もうがマヒしたり、物流が止まっているというニュースをよく観ます。

ぼくはスノーボードをしに長野や新潟に毎年行くので大雪の大変さはよく知っています。ぼくが住んでいる富士市は富士山が雪を止めてくれていて、からこそ暖かくて過ごしやすい冬をもたらしてくれているとわかりました。

雪化粧をしている富士山はとてもきれいだけれど、ぼくたちのために体を張って寒さから守ってくれていると思うとありがたいことなんだなと思います。

ありがとうございます富士山！
いつか山頂からスノーボードしてみたいな。

富士宮市立貴船小学校

植松 真由

富士山こんにちは。私の住んでいる所ではとてもよく富士山が見えます。

そちらは、日本一の景色はいかがですか？私はまだ自分の足で登ってみたいことはないけれど、いつか頂上まで登ってみたいと思っています。日本で一番高い山、そして世界遺産がこんなに私のすぐ近くにあり、見守ってもらえるのが幸せです。この間、三重まで家族と旅行に行ったとき、お店のお姉さんに「あなた達の所はいつでも富士山が見えるんだ、幸せねえ」と言われ、（そうか、こつちの人達は富士山が見えないんだ）と考えた時、あんな近くで富士山が見えるのがうれしく思え、そして、早く帰って富士山を見たい気持ちになりました。そして帰ってくる時、私は（やっぱり富士山が見えていた方がいい。そして、この富士山の見える富士宮に生まれてよかった。）と思いました。あれから、富士山をよく見上げ、よく富士山が見える所で、写真をとっています。私は今、とても幸せです。

小学生高学年の部

富士宮市立大富士小学校

加々美 心結

富士山。わたしは小学生になってから毎年一月一日のがんたんにご来光を見るのが家族での一年のはじまりの行事になっていきます。とても寒いのにご来光を見ると体があたたまるような気がして、気分がいいです。その時、わたしのうしろに見えるのが大好きな富士山です。富士山がご来光にあたってキラキラ光っているのがとてもステキで大好きです。二日か三日にはたこあげに行きます。母がわたしのあげたたこときれいな富士山を写真にとつてくれます。家族としんせきといっしょに遊んでいるすがたを大きな富士山が見守ってくれているように見えます。朝、げんかんを開けると、目の前に見える富士山に、いつも元気をもらっています。友達にいやなことを言われてつらい時やおこられて悲しい時も、大きな富士山を見るとちっぽけななやみに感じていやなことをわすれられます。いつも元気をくれてありがとう。これからもきれいなすがたを見せつけてください。

富士宮市立富丘小学校

宗田 桜翔

ぼくの家からは、大きな富士山が見えます。ぼくの朝の日課は、犬の散歩です。散歩といっても、あまり歩かない犬なので、家のうらの公園に行くだけです。最近、公園の木にはとが巣を作って子育てをしています。その子育てを見守りながら、卵からひなが生まれました。ひなが生まれた時、富士山の雪はすっかりなくなり、緑色にそまった富士山がぼくと同じようにはとの子育てを見守っているように思えました。いつひなが飛び立つのか、楽しみでなりません。その時、富士山の色は何色になっているのかな。毎日、毎日同じ景色だと思っていたのが、はとのひなの成長を見てみると、少しずつ出来るが増え、ぼくの日課の散歩にも変化がでてきました。毎日見ている富士山も、少しずつ色が変わり、ただの散歩が楽しみに変わりました。ぼくと富士山は、はとのひなの成長をこれからも見守りたいと思います。

富士宮市立大宮小学校

野原 采紗

富士山へ
この前、富士宮駅前十六市が二十五周年を迎えました。
富士宮駅前には、地域の人はもちろん、外国から来た人もたくさん集まります。
みんな富士山を見上げながら、笑顔で歩いていて、とても楽しそうです。
外国の人が富士宮に来る理由はいろいろあるけれど、一番多いのは、やっぱり富士山を見たり登ったりすることです。
登山の服や大きなリュックを持った外国の人が歩く姿を見ると、「やっぱり富士山は世界の宝なんだ」と思います。
世界のみなさん、ぜひ富士山に会いに来てください！
青空にそびえる夏の富士山、雪で真っ白な冬の富士山。どちらも心にずっと残ります。
富士宮では、十六市やお祭り、おいしい食べ物など、たくさんのお楽しみがあります。
これからも美しく、みんなを迎えてください。

中学生の部

富士宮市立芝川中学校

石川 旺雅

七月六日僕は中学校の部活を引退しました。富士宮市はどこでも富士山が見えて、富士山に見守られながら試合をすることが多く、いつも力をもらっています。試合に勝ったときは富士山が近く大きく感じます。しかし、負けたときは遠く小さく感じることもあります。中体連準決勝の日はよく晴れていて富士山がきれいに見えていました。富士山に見守られながら試合を行っていました。試合は勝敗がつかないままPK戦になってしまいました。結果は五対四とあと一步届かず僕達の部活動は終わりをづけました。しかし、ふと富士山を見ると、力強く大きく感じました。いつもなら、遠く小さく感じていた富士山が真逆のように感じられ、僕はそれを「まだこれからだよ。」という富士山からのメッセージのように感じました。これを機に、一度節目がついたと思いき、高校に向けて気持ちをきりかえて頑張っていこうと決めました。

富士宮市立芝川中学校

滝浪 花音

私の学校は、昨年度一月から新しい校舎になった。入学してから昨年度十二月までは、プレハブ校舎で生活をしてきた。歩くと床がぎしぎしと音を立てる校舎の外からは、工事の音が床のきしんだ音なんて気にならないくらい大きく聞こえた。時々窓の外をながめ、壊されていく旧校舎と、どんな形になっていく新校舎をながめていた。昨年度十二月頃教頭先生が新校舎を案内してくださった。まだ何も置かれていない新品の教室達を見て回り、最後に三階の教室を回っていると、「この教室の窓から富士山が見えるんだよ」と教頭先生がおっしゃった。学年の皆で集まって窓の外を見ると、雪の積もったきれいな富士山が見えた。新校舎で生活するようになり、教頭先生が教えてくださった場所以外からも富士山が見られると気が付いた。階段の上の窓から、わたり廊下の窓から、そしてあの教室の窓から。今日も富士山は美しく雄大な姿で私達を見守っている。

富士市立元吉原中学校

クリビジエロスバレンティナ

わたしは日本に来てから、何回も富士山を見ました。駅から見えることもあり、学校の遠足のときにも見ました。いつも大きくてきれいで、見つけるとうれしくなります。とくに、朝日にあたっての富士山は美しく、見ていると心があたたくなりました。夕日にそまってオレンジ色に光るすがたも好きです。日本に来たばかりのころ、ことばや生活にまだなれていなくて、不安でした。でも、富士山を見ると少し元気が出て、「だいじょうぶ」と言ってもらっている気がして安心しました。

富士山は日本のお母さんのような存在で、やさしくて、いつもそばで見まもってくれていると思います。これからもたくさんの人に元氣と安心をあたえてください。いつか富士山にのぼって、上からのけしきを見たいです。わたしは、きせつの中で、一番すきなきせつは、春と冬の富士山です。冬は、ゆきがふってきれいだし、春は、ゆきがすこしもつるからです。いつもありがとうございます。

中学生の部

富士宮市立上野中学校

鈴木 那知

朝に見る富士山、お昼に見る富士山、夕方に見る富士山、晴れの日、雨の日に見る富士山、春夏秋冬に見る富士山、どれも違う富士山で毎日学校へ登校するときや、下校するときの楽しみです。私が小学一年生のとき、富士山ポスターコンクールがあり、ポスターを描きました。大きな三角の形に雪をぬり、青い空とにじを並べました。その絵が入選して、賞状と絵の具をいただきました。名前を呼ばれて前に出たとき、とてもうれしくて胸がドキドキしたのを今でも覚えています。あの経験のおかげで、自分の絵を描くことが好きになり、富士山の姿もいつそう特別なものになりました。その後も富士山を見るたびに、懐かしい友達に会えたようで心があたたかくなります。富士山は美しく日本一の山でありながら、火山として大きな力を持っていません。その強さと優しさが、私たちに自然の偉大さを教えてくれるのだと思います。これからも堂々とした姿で立ち続けていってください。

富士宮市立上野中学校

清 勝利

二〇一〇年、私はこの富士宮に生まれた。小さいときから富士山があるのが当たり前の生活で、富士山の何がすごいのかは当時の私には分からなかった。二〇二五年、中学三年生だ。受験生になり、クラスにはまだ笑顔があるが、みんな受験のことで悩んでいる。私もみんなと同じように悩んでいた。「志望校に合格できるのか。この高校で本当に良いのか。」そんなことに頭を支配されながら、家に帰っているときだった。いつも足元ばかりを見て歩いていくけれど、そのときだけは少し視線を上げてみた。すると、視界に富士山が入ってきた。私は目を奪われてしまった。そのとき見た富士山は、とても大きく堂々としており、「何も心配することはない。安心しなさい。」と言っているようだった。そのとき、私は気づいた。富士山は人々に勇気を与え、悩んでいる人たちの心を癒やしているのだと。富士山、僕頑張ります。あなたのように人々に勇気を与えられるように。

富士宮市立上野中学校

幡野 史織

私の学校からは富士山が良く見えません。とくに、テニスコートから見る富士山はとても大きく、迫力を感じられます。私は七月にテニス部を引退したばかりで、練習に励んでいた頃はときどき東の方を見あげると、そこにはいつも富士山があったことを今でも覚えています。春夏秋冬、暑くて汗だくになった日も、急な雨に驚いていた日も、ずっと富士山はそこにいました。雲でかくれたり赤色に染まったり、様々な姿に変化しながら、私達を特別励ますこともなく、ただそこにおいて安心感を与えてくれる存在でした。引退してから一ヶ月がたった、夏休みに用があつて学校に行きました。テニスコートのそばにある部屋の前を通りすぎると懐かしいにおいがしました。中学校生活の半分以上を過ごしたその場所から見た富士山は、懐かしさとこれからの希望で満ちていました。

中学生の部

富士宮市立上野中学校

御宿 羽詩

八月十三日の夕方、毎年決まって富士の向こうの遠い空を眺める。亡くなった祖父が馬にのって富士の向こうから帰ってくる和小さいころから言われてきたからだ。

私は祖父に会ったことがない。私が産まれる何年も前に亡くなったからだ。祖父は今の私を見てどう思うだろうか。今を生きる私に何を願うだろうか。先人達、そして十万年も前から存在し続ける富士は今の日本や日本人を誇りに思ってくれているだろうか。

八月十五日の終戦記念日、私は市の放送に合わせて黙とうを捧げた。ずっと平和を祈り続けてきた日本にとって、今の政治や国民の民度は平和を維持できるものだろうか。

八月十六日、今年も送り火を焚き富士の向こうへ戻る祖父を見送った。そして富士に願う。物騒な日本にはなりませんように。同時に富士へ誓う。私達は二度と日本で戦争を起こさないと。

山梨県・富士吉田市立下吉田中学校

小野塚 ころろ

私は三年間、弓道部で青春を過ごしました。富士山の目の前にある練習場で二年半、夜遅くまで矢を射る日々。矢が外れて悔しさで胸がいっぱいになった日も、仲間と笑い合いながら弓を引いた日も、部活帰りの上り坂から見える富士山は、いつも堂々と変わらず私を見守ってくれました。初めて弓を引いた日も、初めての的中した日も、応援してくれているかのように、富士山は目の前にいました。初めての大会のとき、父が富士山を背景に袴姿の私の写真を撮ってくれました。それは袴姿の初めての写真で一生の宝物の一枚。「富士山のように堂々と弓を引いて頑張りたい」と思えた瞬間でした。試合の朝、バスの窓から見える富士山は「頑張れ」と背中を押し、どこまでも続く大きな姿は私を優しく包み込み、安心と勇気をくれました。おかげで、私は弓道を心から楽しんで、全力で挑むことができました。富士山、私の青春を共にしてくれて、本当にありがとう。

山梨県・富士吉田市立下吉田中学校

渡辺 咲羽

「不安だな。」そんな想いでいっぱいだったのはクラス替えが行われる日の朝だった。環境の変化が苦手な私はこの日、とにかく足取りが重かった。私の頭にはネガティブなことしか思い浮かばず、足元の小石を見つめながら「自分の心も小石みたいになっちゃった」と思い、ますます悲しくなっていた。

そんなとき、ふと上を見上げると目の前に富士山がそびえていた。地元にあるから普段は気に留めないけれど、この時ばかりは堂々と変わらなそうに立つ姿をじっと見つめていた。どんな時も同じ場所で、静かに私たちを見守ってくれている。気づけば、不思議と勇気がわいてきた。

富士山、いつもありがとう。もらった勇氣や力を胸にこれからも前を向いて生きていくよ。周りの環境が変わっても富士山はいつもここにいて。それだけで安心できるよ。これからも、どうか見守っていてね。

中学生の部

富士宮市立西富士中学校

廣瀬 優彩

アタリマエ、とは何だろう。バスケット部に入った私はふと思った。ある日他校のコーチが「三年生がシュートをいれるのは当たり前。」そう言っていた。じゃあ、シュートをいれることができなければ当たり前にはなれないということなのだろうか。私はバスケットが苦手だった。シュートもドリブルもパスも体力づくりもすべてがきらいだった。体調をくずした部活帰り、アスファルトに小さなシミがポツリ、ポツリと増えていた。「アタリマエ」そんなこともできない自分がいやで、いつも「アタリマエ」でいる富士山にいらだった。次の日、いつも通り視界に富士山が入る。おもわず目を見開いた。富士山が夕日に照らされ、きれいなオレンジ色に染まっていた。それはいつも見ているアタリマエ、の富士山ではなかった。私は気づいた。いつだって「当たり前」はないんだと言うことを。いや、富士山が気づかせてくれた。私はそれ以来、「アタリマエ」にしばられない。富士山、ありがとう。

富士宮市立西富士中学校

佐野 蒼羽

神奈川県に暮らす祖母は富士山が大好きだ。天気がいい日には「富士山のてっぺんが少し見えるよ。」とメールが届く。そんな日には私も富士宮市から見える大きな富士山を送り返すのが習慣になっている。

ある日、そんなやりとりがもつと特別に感じられた出来事があった。晴天の日、散歩に出かけた途中で見た富士山はいつにも増して鮮やかで止まらずにはいられなかった。ふと祖母から届いたメールを見ると、「富士山がきれいだね。」と書いてあった。

祖母と私は住んでいる場所も、見る角度も違うけれど同じ富士山を見て心を打たれ感動を共有している。その瞬間を感じるだけで、人と人は富士山を通してつながることができると思つた。

今日も通学路からみえる雄大な富士山を眺める。「今、祖母もこの富士山を見ているのかな。」と考えながら。

富士宮市立富士宮第一中学校

深澤 希一

僕の祖父には、富士山と深いつながりがあります。僕の祖父は写真屋さんをやっていて、昔からずっと色んな人の写真をとっていました。そんな祖父は人を笑わせるのが得意で、写真をとるときに、みんなが笑っていなかったら、ぬいぐるみを使って「ピピロパロパイ」など意味がわからないようなことを言っていて、シャッターをきります。写真を見ると必ず笑顔が写っています。そんな祖父は、お店の上からとつた写真が受賞しました。その写真は桜と富士山と浅間大社がとてもマッチしていて、とても美しく幻想的でした。そんな祖父も三年ほど前にがんが見つかり、二年前の夏になくなりました。そして僕は、富士山にお礼を言いたい。受賞した写真は、法事のおかげで大きくかざられていました。祖父は、その写真が受賞したとき、きっと祖父は感動とうれしさがこみあげてきたことでしょう。僕もいつか、祖父のような写真屋さんになって富士山とみんなの笑顔をとり続けたいです。

中学生の部

富士宮市立富士宮第一中学校

佐野 葵唯

それはまだ暑かった日のこと、私の体はバスに揺られて毎日見てきた富士山に向かっていた。バスが進む道はただ木が生いしげって緑におおわれていた。バスの中は人でいっぱいだった。しばらくして、開けた場所があった、私はそこでおりました。道は石や岩がたくさんあって、もう少し登ると赤茶色の石でうめつくされていた。標高が高くなると段々すずしくなってきた。また酸素がうすくなっていくのを感じた。そのとき私は彩雲という虹色の雲を見た。虹のように輝いていたその雲を私は母からもらったカメラで何枚も、何枚も写真をとった。父もその写真を見てほほえんでくれた。私の富士山登山は五合目で終わった。父がポテトチップスの袋を持ってきてくれた。袋はすごくふくらんでいて、二人で大笑いした。そのときいっしょに食べたお弁当はつかれをふきとばすぐらい美味しかった。あの夏の富士登山は一生の思い出だ。今年も富士山が見れてうれいと思う。

富士宮市立富士宮第二中学校

森谷 莉奈

最近、私は好きなことを大事にしたいと思うようになった。小さいころは「これが好き」って素直に言えたけど、今は少し照れくさくて、なかなか言えないこともある。

そんな気持ちのまま、学校帰りに浅間大社の横を通った。ふと空を見上げると、雲のあいだから富士山が顔を出していた。まっすぐ、堂々と立つその姿を見た瞬間、「好きなものは、好きでいいんだよ」と言われたような気がした。

富士山は、だれにも流されず、いつも自分らしくそこにいる。その姿がすごくかっこよく思えた。私も、自分の「好き」や「こうしたい」という気持ちに、もっと素直になりたい。まわりと違って、自分らしくいいと思えるようになった。これからは富士山と一緒に生きていきたい。このまちで、富士山と共に歩いていきたい。富士山のように、大きな心を持つる人になれるらしいなと思う。

富士宮市立富士宮第二中学校

桑原 結佳

今年も富士山の山小屋に光りが灯った。夜になって家から見上げる山小屋の灯りは、空に輝く星のようだ。きつと富士登山をする人にとって山小屋は、頂上を目指す登山者の目標であり、希望の光だろう。

私は今年、中学生になった。新しいことに囲まれて不安ばかりの四月、「しっかりできるかな。」

そんな思いから緊張する日もあった。でも、学校からはいつも見慣れた景色の富士山がある。四月、まだ頂上にうっすら雪を残し、穏やかな富士山は、私をいつも優しく見守ってくれているように見えた。そう思うと、自然に緊張がほぐれ心が温まり、友達との距離も縮んでいったような気がした。

私はきつと、気づかないうちに富士山に癒され、背中を押してもらっていたと思う。私も富士山のように、人を支え励ますことができる人になりたい。そして、私も目標を持ってこれからの中学校生活を送っていきたい。

中学生の部

富士宮市立富士根北中学校

渡井 りあん

私にとって富士山は、いつも優しく見守ってくれていた曾祖母と同じような存在だと感じています。私の曾祖母は心配性で、一緒に保育園へ歩いていくたびに、毎回忘れ物はしていないか、ばんそうこうを持ったのか、十分に五回ほど聞いてくれていました。いまとなつてはすごく幸せな時間だったし、昔に戻りたいと心から思えます。そんな大切な存在がいなくなってしまうから、私の心にはぽつんと穴が空いているようでした。しかし、私の穴が空いた心に花を咲かせてくれたのはみんなからほこられていた富士山です。曾祖母と住んでいたお家からは、見ようとするときびが痛むほど高い富士山が目の前にあります。そんな富士山は、いつも見守ってくれていた曾祖母と似ていて、学校へ行く際には、曾祖母のことを思いだしながらあいさつができます。富士山が近くに来てくれてよかったです。これからも見守っていてくださいと伝えたいです。

富士宮市立富士宮第四中学校

龍田 舞

いつも私たちを見守ってくれる富士山。私たちの暮らしを豊かにしてくれる富士山。そんな日本一の山である君は、私たちの永遠の仲間であり誇りです。

今年の七夕の夜、家族で五合目まで星を観に行きました。そこは空気が冷たく、でもとても澄んでいました。見上げると、真っ暗な空に白い小さな星々がまたたいていて、とても神秘的でした。明かりのない富士山だからこそ、このような素敵な景色を見ることができたのだと思います。

下山する道中、たくさんの鹿に出会いました。こちらを興味深く見つめたり、あるいは怯えて森のおくへ逃げたり。親子もいました。それぞれのびと暮らす鹿たちを見ると、「富士山って自然に恵まれているんだな。」

と、あらためて感じる事ができます。私たちが暮らしているこの町も、あなたがいるからこそ温かいのです。これから、その立派な姿で私たちを見守っていてください。

静岡県富士見中学校

仲澤 瑚都那

私はバスケットが大好きだ。強くなりたいの一心で今は往復三時間かけて御殿場のチームに所属している。私は同年代の子に比べると背が低い。だからジャンプでボールを奪い攻めることは難しいため、ディフェンスで誰にも負けない守りを目指している。試合で当たり負けしない体をつくるため食トレは欠かせない。どの角度に体を入れるか、ふらつかないための体幹をどう鍛えるか課題は山積みだ。「小さい」からこぞできることが必ずあるはずだ。いつもどつしりと構え、大きく見える富士山に教えてもらいたいことがたくさんある。台風の進路をばみ最強なディフェンスでいつも私達を守ってくれる富士山。いつも頼りにされ、心の支えとなつている富士山。きっと私にも可能性はあるはずだ。体は小さくても気持ちでは負けない！相手や季節によつてたくさんの面を見せる富士山のように私も自分の武器となる長所を創り上げていきたい。目標は富士山のように堂々と胸を張って！

中学生の部

静岡県富士見中学校

長澤 悠翔

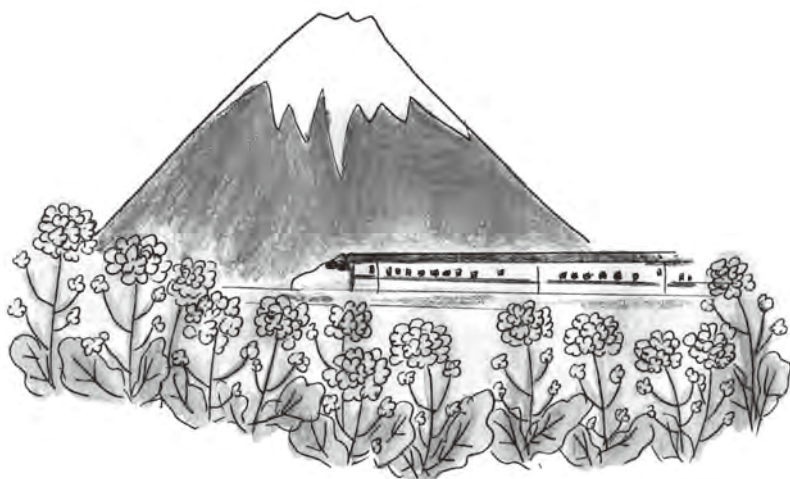
今年、僕の家は富士から清水に引越した。清水には三保の松原があり、海岸線からの富士山の浮世絵が有名で、江戸時代の人と同じ景色を眺められ気持ちがいい。しかし、富士山が小さい。富士市からの眺めと比べると、本当に同じ山かと疑いたくなる。そして、すぐに雲に隠れる。天気が悪ければ見える確率はもつと低くなる。離れてみて急に僕は富士山のこと気がなりました。近くにいたときは気にもとめなかったのに。失ってはじめて気づくというのは、こういうことだ。引越して学べた大切なことだ。

僕は今、富士まで電車通学をしている。初めは緊張で周りを眺める余裕がなかったが、車窓から毎日違った富士山が見えることが分かった。流れる景色の中で富士山はぶれずに姿を変えながら徐々に大きくなる。見慣れた富士山になると下車だ。行きも帰りも南側の席に座り、富士山の姿で今日の運勢を占っている。最近の僕の日課だ。

富士宮市立北山中学校

城内 唯菜

私の家の近くには富士山を神様として祀る古い神社があります。私は嫌なことがあったりする時に落ち着くのでよくその神社へ行くことがあります。この神社には外国人や県外から来る観光客がたくさん来ます。私は正直どうして遠くからこの神社に観光しに来るのかずっと疑問に思っていました。また同じように神社へ行ったら県外から来ている人に話しかけられ、「こんな近くに富士山がある所に住んでいるなんて、幸せ者だね」と言われました。私はその時に初めて、当たり前のようにある富士山は富士山が身近に無い人たちからすると幸せを呼ぶ守り神のようなものだと気づきました。その富士山の近くに住んでいる私たちは、どれだけ幸せなことか改めて実感しました。富士山を見ようとここに来ている人たちも多分幸せを分けてもらおうために来てると思います。これからも富士山にはみんなを幸せにしてもらいたいです。



高校生・成人の部

宮城県 仙台市

八巻 孝之

拝啓 私の住むオランダは干拓地が広がり、山のない平らな国です。だからこそ、富士山の雄大な姿は、今も心の中で特別な輝きを放っています。春は淡い霞の中に、夏は真つ青な空を背に、秋は紅葉を抱き、冬は白く静かにたたくむ富士山——その美しさは、四季とともに変化しながら、自然の偉大さと私たちの心に寄り添ってくれているようです。富士山は、ただの風景ではなく、私にとっては故郷の象徴であり、生きる力を与えてくれる存在です。遠く離れた異国の地でも、富士山を思い浮かべるたびに、心の原点に触れる気がします。そして、富士山のように凜とした心を持ち、他者と向き合い、つながっていくことの大切さを改めて感じます。異国にいても、日本の自然を敬い、思いやる心を大切にしながら、心の富士山に抱く感動を未来を担う子どもたちへとつなぎ続けてほしいと思います。その願いをこの手紙に込めて。そんな未来をオランダで夢見て。

敬具

兵庫県 川西市

廣瀬 浩美

私の推し、富士山へ。西日本に住んでいる私は、あなたの姿を肉眼で見たことがありませんでした。あなたの姿を見たく触れたく、二十歳の時に登山しました。しかし、その日は曇り。結局あなたの全貌を見ることなく、上りは足元の赤土を見て、下りは雲海と樹海を見て登山を終えました。それでも、登山をするとまるで天界に到達したような、未知なる感覚を全身に浴びることができたのです。

それから時は流れ、私は関西と関東を新幹線で行き来する生活になりました。あなたの姿を見ると元気をもらえるので、座席は毎回E席を確保、うっかり見逃さないように通過時間にアラームをかけ、写真をたくさん撮り、あなたの姿に気づいていない外国人観光客には、お節介にも「ルック！マウントフジ!!」と声をかけてしまいます。暑苦しいかもしれませんが、これからも大ファンでい続けます。そのままのあなたでいてくださいね。

石川県 金沢市

礪波 恵照

私は登山初心者、日本一高く、唯一無二の誰もが憧れ続ける富士山：その富士の登山口に四十九年という歳月をかけてやっと辿りついた。登山開始、はじめに迎えてくれたのは鹿、山歩きのお手本とばかり、ゆつくりと移動しながら、私を上へと導く。次に出会ったのは、六合目から耳元で私に『無理するな』と羽根を『ブーン、ブーン』と響かせる虫と合流、虫の応援は山頂まで続き、私の歩をさらに上へと進ませてくれた。八合目付近この場所で会えることはそう無いと思われるが、この夏初めての蝉を岩の上で発見、成虫になつて一週間ほどの命の中で私より先にこの地に横たわる奇跡。富士山には大小関わらず命あるものが寄り、惹かれる何かがある、お互いの時間を重ねる場所なのだろうと感じていると最高峰剣ヶ峰、富士山頂へ！憧れは現実となり私の中で表現された美しい瞬間となった。ありがとう富士山はこれからも憧れの山：そして、私は人生五十年目を歩む。

高校生・成人の部

北海道 江別市

北澤 多喜雄

Uglyからbeautifulな富士山へ

富士山には最初中学生の時に親戚のおじに連れられ登った。午後から登りはじめ途中中山小屋で一泊した。星が間近に見えびつくりした。ご来光を見るため暗い内に山小屋を出て山頂に着いた。その時、近くを歩いていたら外国人がuglyと言ったのを今でも覚えている。それほど当時の富士山頂は汚く、折角の登頂の達成感も失せてしまった。それから四十年余り経ち、今度は外国の友人を連れ富士山に登る機会があった。富士山は日本人だけでなく外国人にも憧れの山だ。久しぶりの富士山は登山道や山小屋が整備され昔より登りやすく感じた。ごみの持ち帰りが徹底され登山者の意識も変わったのか山は綺麗で気持ちよかった。友人もbeautifulと言ってくれ少し誇らしげに思った。富士山は美しい。それを守り後世に伝えていくためには、関わる人全員の不断の努力が必要だ。日本人はこれからもあなたを守っていきます。

埼玉県 さいたま市

木野田 博彦

「お母さん富士山が見えるよ」車椅子の母にそう伝えると、母は実に嬉しそうに富士を眺めた。晴れた日は介護施設の屋上で母と富士山を眺めるのが日課となっていた。母の笑顔は私の喜び、富士も笑顔の表情を湛えていた。しかしその母も旅立ち、やがて実家は人手に渡ることとなった。連日遺品整理に追われることとなり、残念ながら多くは廃棄することにした。何か申し訳ない気持ちで何度も処分場へと足を運ぶこととなった。

ある日道すがら荘厳なる富士山が目にと留まった。笑顔のほろ富士は怒り悲しんでいるように見えた。その二年後私は突如大量の出血をし入院生活を送ることとなった。死をも覚悟したものの幸い無事退院することができた。その日病室から富士山が鮮やかに見えた。その表情には笑顔も悲しみも怒りもなく、ただ静かに「前を向いてしっかり歩んでいきなさい」そう言って励ましてくれていた。富士と優しくかった母が重なって見え、私は手を合わせた。

福井県 坂井市

辻川 定男

もう二十年ほども前のことになるのだが、一人で白山に登った。頂上にいると、若い女性の二人組が登ってきた。彼女たちは遠くの景色に夢中になっている。どうやら白山は初めてのようだが。そのうちの一人が東南の方角を指さしながら、「あつ、富士山が見える。あれ、富士山だよ」と言い出した。もう一人も、「わあ、富士山だ」とはしゃいでいる。ん、白山からは富士山は見えないはずだが。わたしは彼女たちの指さす方角を見た。そしてゆつくりと彼女たちに近づき、「あ、あ、あ、あれは富士山ではなくて、中央アルプスの三ノ沢岳です」と教えてあげた。当然感謝されるものと思ったのだが、彼女たちの反応は意外だった。「あつ、そうなんですか……。サンノサワダケか……。」と意気消沈したような返事だった。わたしもなんだか申し訳ないような気持ちになった。富士山さん、あの時わたしはどうしたらよかったのだろう。今でも答えが見つかからない。

高校生・成人の部

群馬県 利根郡

原澤 君子

社会人になり、職場の主催で行ったテニスの合宿先が富士山。こんなに近くで見る富士は初めてでした。素晴らしい夕陽の富士山。四十年も前になりますが、雄大な富士の姿は忘れられません。この時からずっとお姿を求め、旅の新幹線、車から、また都内の電車、さらには飛行機からとチャンスがあれば写真を撮りました。私にとって、元気チャージのそのものとなっているのです。そしてここ最近、もう言葉にできないほどの「富士山」を見ることができました。夫の退職祝いにて夫婦で静岡のホテルへ宿泊。到着した日は雨。ホテルの方と部屋に入り、「明日、富士山は見えるでしょうか」と私。返ってきたのは「富士山は恥ずかしがりやなのですよ」なるほどと思った。がっかりするお客様への気持ちを思っていることとわかりました。そして翌朝。もうこの世とは思えない絵のような富士山が見えました。生涯忘れられない幸せな時となりました。この先も富士山と共にです。

静岡県立富岳館高等学校

市川 結李加

私の父はいつも富士山を見てこういふ「今日も元氣そうだ」と。
私は、なぜ父がいつも富士山にそう言うのか分からなかった。父は出かけるたびに言っていたのである日、聞いてみた。すると父は「富士山はいつも僕たちの暮らしを静かに見守ってくれている。昔から今、たくさん人の暮らしを見守ってくれているから恩返しとして見守り返しているんだよ」と。
私は納得できなかった。富士山は長く生きているから見守る必要はないんじゃないかと思っていた。
でも今年の四月、父が亡くなった。富士山がよく見える部屋で静かに旅立った。その時、私は気づいた。富士山は、人の暮らしだけでなく、一生を見守っているのだと。
父の言葉が、やっと心に届いた気がした。
私はこれから父の意思を継いで、富士山を見守り返していこうと思う。

福島県 いわき市

永島 道男

小田原の友人より海拔ゼロメートルから富士山の頂上を目指すイベントに誘われた。海岸で小石を拾い剣が峰に置いてこようと思いついた。足柄峠を越え、浅間神社、富士アザミラインと歩き五合目に着いた。鳥居をくぐるとやっと登山らしくなった。六合目の小屋で仮眠し、午前一時に登山再開。外は寒く、そのうちに強風と雨。おさまるまでじっとしゃがみ込んでいた。半時後にまた登ったが周りには誰もいない。やがて空が白み出し、神々しい太陽が水平線から出てきた。鳥居をくぐり抜けると頂上だった。が、本当の頂上は剣が峰だ。ついに日本一高い所に立った。途端に睡魔に襲われ寝てしまった。どれ程眠ったかわからないが、満足した気分下山した。名のごとく須走で駆け下った。立ち止まった所で、永と通が読める古銭を拾った。その時、「あつ、小石を頂上に置いて来るのを忘れた」と叫んでしまった。「富士さん、また登りに来るよ」と振り返って手を振った。

高校生・成人の部

神奈川県 川崎市

伊関 明子

富士登山をしたのは四十年前のことである。当時大学生だった私は、五合目で泊まりこみのバイトをしており、その最終日に一人で山に登った。暗くなつてから出発をして、頂上に着いたのは日が昇る前だった。登っている最中の山は混んでいて、細い道の前後は人の列が続いている。これが真夜中なのかと驚いたものだった。頂上では星空の美しさに息を飲んだ。空がとて近くて、星空が視界に収まりきらず圧倒された。星が目からあふれた。

日本一の山は、川崎市からでも眺めることができる。ちよつと高いところで視界を遮るものさえなければ。デパートの屋上から、祖父母が眠る墓地から、通勤途中の道から、勤め先の学校の四階の窓から。遠くから見ても素晴らしいが、登ることできつと身近な山になるのだと思う。

晴れた朝には西の方角を眺めて、その姿を確認するのが習慣になつている。「今日は会えたね、ラッキー」と思いながら一日仕事に励むのである。

富士宮市

芦澤 義子

母が私の家族と暮らすようになって、三年余り。二階の富士山がよく見える部屋を気に入り、毎日眺めては楽しんでいた。実家からの富士山は、宝永山を抱くしなやかな姿。我が家からの富士山は、大沢崩れを抱いた雄大な姿。「どっちがいい？」と尋ねると、母はいつも「どっちもいいよ。」と笑顔で答えた。それは、口には出さねど、長年住み慣れた自分の家を思う気持ちにつながっていたのだろう。もちろん私の家でも、ひ孫たちと話したり、編み物をしたり、時には私の友達に編み物を教えたりと、楽しく過ごしていた。けれど、誰にとつても自分の家が一番なのだ。

その母が暮れに急逝した。「死んだら自分の家から出たい」と言う望み通り、実家から送り出した。今は、雄大で宝永山を抱く富士山が見守る墓地で、静かに眠っている。我が家の母の部屋から見える力強い富士山は、今ほどことなく寂しい。この部屋で、今もなお、母の白髪を見つけることがある。

広島県 三原市

用松 昌晃

富士山。私はかつて富士山測候所のレーダードームを見ようと、あなたを一度だけ登るつもりでしたが、ご来光や雲海の景色の美しさに魅了されたため何度も登頂するようになり、様々な登山ルートや一合目からの登頂も果たすことができました。それから、あなたを世界遺産に登録すべく清掃登山をするようになり、二〇一三年にあなたは晴れて世界文化遺産に登録されました。その時は、私も自分事のように喜び誇らしい気持ちになりました。

あなたを登らなくなり久しく月日は経ちますが、今では一目見ようと富士山本宮浅間大社へよく行くようになりました。雲行きや天候により、あなたを見掛けることができない時もありますが、あなたを見掛けることができた時は、その雄大な姿に時間が経つのを忘れる程、つい見入ってしまいます。これからも、日本一の山として、世界中の人々に愛される山でい続けてください。また、お目に掛かれることを楽しみにしております。

高校生・成人の部

富士宮市

会沢 尚代

「そんなのは我儘だよ。」「え！そんなの。」そう言われてびっくりした。富士山の前に山はなく、頂上から裾野まで全部みえるのが、富士山と私は思っていた。

東京にあこがれ、大学は東京と決めていた。「富士山が見えるよ。」講義室を出ると誰かの声がある。みんな屋上に向かって歩き出す。八王子のキャンパスからも富士山が見えるの？屋上に西に見えたのは、山々の上になちよこんと顔を出した富士山の一部分だった。「え、これが富士山？富士山は上から下まで見えてなくちゃ。」傍らで聞いていたのか、先輩はびっくりした顔で「そんな富士山見たことあるの」と聞いてきた。

私は富士宮で生まれ、高校までそんな全部丸見え富士山の麓で生きてきた。富士山全体が私の富士山そのものなのだ。今、この富士宮で生活し、毎日富士山の顔を見て、丸見え富士山と挨拶し、今日も元気にすごしている。そんな毎日があるがとう。

神奈川県 川崎市

松本 明莉

中学一年生の夏、私は静岡県民という理由で富士山に登ることが目標になった。両親が勝手に決めた目標であり、私は親に置いていかれるのが嫌で着いて行った。天候に恵まれ、無事に登頂。楽しみにしていたカレーうどんは、高山病により断念。残念な気持ちもあるが、目標は達成された。しかし次の年、両親は「本当の山頂」にいかなくては意味がないと、目標を再設定していた。

「本当の山頂」に繋がる「馬の背」は急斜面で、何度も足を滑らせた。ほとんど遠くなる両親の背中に不安を覚えながら必死に登った。無事に登頂したときは、達成感で満ちていた。

私は今、地元を出て社会人三年目、まだまだ未熟、経験不足で不安だらけ。実家に帰る新幹線から眺める富士山、遠くからでも私には見える。たったあの距離、でもあの「本当の山頂」まで私は行ったことがある。富士山は、不安だらけの私に自信をあたえてくれる。ずっと変わらず見守ってくれている。

埼玉県 熊谷市

中前 佳子

私は富士山に登ったこともなければ、間近で見たこともない。遠くでなら見たことがある。場所は、埼玉県上尾市から川越市に向かうバスの中だ。出産を控えており、定期的の上尾駅からバスを乗り病院へ。私は、四国出身である。その為、富士山といえば新幹線から見る程度だ。上尾川越間の道のりに、なんとも言えぬ壮大かつ綺麗に見える富士山スポットがあるとは全く知らなかった。初めて見た日、感動して夫とバスの中でわくわくした。

初めての出産で検診に行くのは、毎回億劫だった。しかし、何故か私が検診に行く日はいつも晴れていて、美しい富士山が二月の極寒の日には、不安を和らげてくれた。大丈夫だよ、赤ちゃんは無事育っているから安心して！というように。

わが子は、予定日当日に産声をあげた。富士山へ。引越してきて、右も左も分かってない私を遠くから見守ってくれてありがとう。お陰様でわが子は、健やかに成長中。

高校生・成人の部

青森県 青森市

千田 立煌

拝啓 富士山さま

小学生のころ、道徳の教科書で「富士山がごみでよごれている」と知り、胸がちくりと痛みました。

あんなに立派できれいなあなたが心の中では泣いているような気がして、驚いたのを覚えています。けれど、飛行機に乗ったとき、雲の海から顔を出すあなたを見つけ、「本当の私はここだよ」と語りかけられたような気がしました。思わず小さく手を振ったのを覚えています。

帰り道に買った富士山ゼリーは、空色と雪の白がそのまま閉じこめられていて、食べるたびに心がほっとしました。その小さな甘さの中で、「あなたと一緒に生きる」ことの意味を考えたいのです。美しい景色を守ること、自然と向き合い続けること、それが私たちの責任であり、喜びでもあるのだと。

どうかこれからも堂々とそこにいてください。私もあなたに恥じないよう、一歩ずつ生きていきます。

敬具

千葉県 流山市

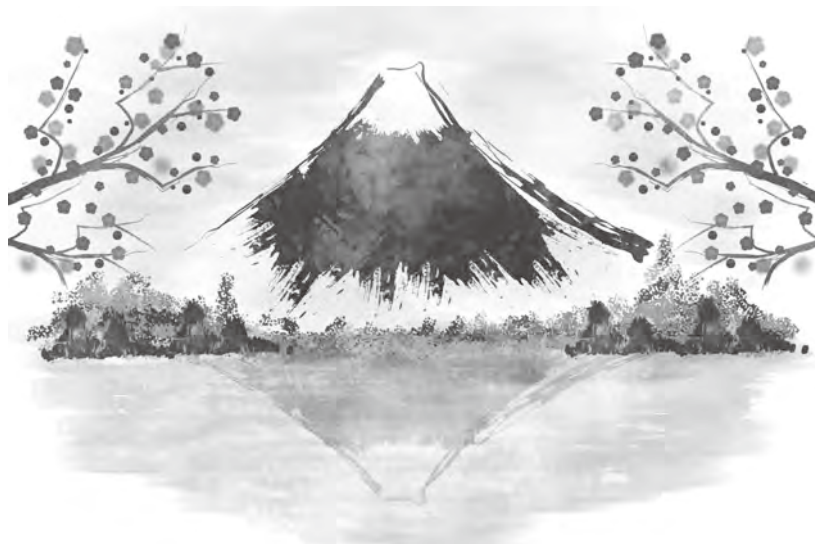
小田川 翔夢

あなたの山肌に刻まれた噴火の痕跡を見るたび、破壊と創造が表裏一体であることを思い知らされます。宝永の大噴火から三百年、人々はあなたを恐れながらも愛し続けてきました。

昨年、吉田ルートを登った時のことです。五合目を過ぎた頃から酸素が薄くなり、一歩一歩が重くのしかかりました。でも山頂で見た御来光は、自分の限界を超えた者だけが得られる特別な贈り物でした。雲海の向こうから昇る太陽は、まるであなたが私に「よく頑張った」と語りかけているようでした。

今、環境問題であなたの姿が変わりつつあることを知っています。雪が少なくなり、登山者のマナー問題も深刻です。私たちはあなたから多くを学びながら、十分に敬意を払ってきたでしょうか。

あなたは単なる観光地ではない。信仰の対象であり、日本人の心の支柱です。これからは見る者として、登る者として、もっと真摯にあなたと向き合いたいのです。



令和七年度(第三十回) 富士山への手紙・絵コンクール入賞者

「手紙」部門

■小学生低学年の部

最優秀賞	近藤遼太楼	富士宮市立富士見小学校
優秀賞	福井 柚菜	富士市立富士川第一小学校
	小岩 蒼大	富士宮市立大富士小学校
	佐野 心咲	富士宮市立上井出小学校
佳 作	小林 日向	富士宮市立富士根北小学校
	植松 李都	富士宮市立富士根北小学校
	上田 向夏	富士宮市立富士根南小学校
	近森 陽咲	富士宮市立富士根南小学校
	内藤 広真	富士宮市立富士根南小学校
	中村 航	富士市立丘小学校
	遠藤 芽依	富士宮市立貴船小学校
	三須 衣織	富士宮市立東小学校
	渡邊 英岳	富士宮市立東小学校
	松本涼之介	富士宮市立富士見小学校
	菅谷 治希	富士市立岩松小学校
	伊藤 天音	富士宮市立白糸小学校
	福地 花菜	富士宮市立白糸小学校
	山泉晴太郎	富士宮市立大富士小学校
	稲葉 健太	富士宮市立富丘小学校
	小池 央将	富士宮市立富丘小学校
	藤田 桜	富士宮市立大宮小学校
	鈴木 蒼大	富士宮市立上井出小学校
	若狭 早	愛媛大学教育学部付属小学校
	西多 晃都	埼玉県・鴻巣市立鴻巣中央小学校

■小学生高学年の部

最優秀賞	稲葉 香歩	富士宮市立富士根南小学校
優秀賞	井手 彩絢	富士宮市立富士根南小学校
	後藤 咲耶	富士市立丘小学校
	藤田 司	富士宮市立大宮小学校
佳 作	若林 誠人	富士宮市立黒田小学校
	村田 悠真	富士宮市立黒田小学校
	渡邊 翔斗	富士宮市立芝富小学校
	上原 悠空	富士宮市立富士根北小学校
	西村 俐乃	富士宮市立富士根北小学校
	瀧 陽向	富士宮市立富士根北小学校
	瀧田 理一	千葉県・鎌ヶ谷市立中部小学校
	三澤 桃矢	富士宮市立富士根南小学校
	櫻井 音夢	富士宮市立富士根南小学校
	堤 柁真	富士宮市立富士根南小学校
	堤 悠真	富士宮市立富士根南小学校
	佐野 美賢	富士宮市立富士根南小学校
	中野 瑛介	富士宮市立上野小学校
	白井 奏翔	富士市立丘小学校
	植松 真由	富士宮市立貴船小学校
	加々美心結	富士宮市立大富士小学校
	宗田 桜翔	富士宮市立富丘小学校
	野原 采紗	富士宮市立大宮小学校
	木谷 南翔	富士宮市立大宮小学校
	志賀 優龍	愛知県・豊橋市立福岡小学校

■中学生の部

最優秀賞	岡本 愛生	静岡県富士見中学校
優秀賞	吉田 安里	富士宮市立芝川中学校
	長嶋 奈都	富士宮市立富士宮第一中学校
佳作	佐野旬太郎	静岡県富士見中学校
	石川 旺雅	富士宮市立芝川中学校
	滝浪 花音	富士宮市立芝川中学校
	多田マユ	富士市立元吉原中学校
	鈴木 那知	富士宮市立上野中学校
	清 勝利	富士宮市立上野中学校
	幡野 史織	富士宮市立上野中学校
	御宿 羽詩	富士宮市立上野中学校
	小野塚ころ	山梨県・富士吉田市立下吉田中学校
	渡辺 咲羽	山梨県・富士吉田市立下吉田中学校
	廣瀬 優彩	富士宮市立西富士中学校
	佐野 蒼羽	富士宮市立西富士中学校
	深澤 希一	富士宮市立富士宮第一中学校
	佐野 葵唯	富士宮市立富士宮第一中学校
	森谷 莉奈	富士宮市立富士宮第二中学校
	桑原 結佳	富士宮市立富士宮第二中学校
	渡井りあん	富士宮市立富士根北中学校
	龍田 舞	富士宮市立富士宮第四中学校
	仲澤瑚都那	静岡県富士見中学校
	長澤 悠翔	静岡県富士見中学校
	城内 唯菜	富士宮市立北山中学校

■高校生・成人の部

最優秀賞	樋浦 憲次	東京都国分寺市
優秀賞	篠原 心花	静岡県立富岳館高等学校
	市川まるみ	茨城県つくば市
佳作	八巻 孝之	宮城県仙台市
	廣瀬 浩美	兵庫県川西市
	礪波 恵照	石川県金沢市
	北澤多喜雄	北海道江別市
	木野田博彦	埼玉県さいたま市
	辻川 定男	福井県坂井市
	原澤 君子	群馬県利根郡
	市川結李加	静岡県立富岳館高等学校
	永島 道男	福島県いわき市
	伊関 明子	神奈川県川崎市
	芦澤 義子	富士宮市
	用松 昌晃	広島県三原市
	会沢 尚代	富士宮市
	松本 明莉	神奈川県川崎市
	中前 佳子	埼玉県熊谷市
	千田 立煌	青森県青森市
	小田川翔夢	千葉県流山市

令和七年度(第三十回) 富士山への手紙・絵コンクール入賞者

「絵」部門

■ 幼児の部

最優秀賞	優秀賞	佳作
里田 煌太	加藤 理央	小原 六成
神奈川県海老名市・アトリエENDO	静岡市・鷺巣学園梨花幼稚園	静岡市・鷺巣学園梨花幼稚園
本良 俊典	神奈川県海老名市・アトリエENDO	小池 華
神奈川県海老名市・アトリエENDO	富士宮市・富丘こども園	劉 小暖
濱田 悠莉	神奈川県海老名市・アトリエENDO	浜田 悠莉
神奈川県海老名市・アトリエENDO	高橋なずな	奥田 碧人
富士宮市・西ヶ丘幼稚園	判澤 歩	高橋なずな
富士宮市・西ヶ丘幼稚園	佐野 海斗	鈴木 新空
富士宮市・吉原聖母幼稚園	鈴木 新空	森本 健介
富士宮市・立上井出保育園	森本 健介	西本明日渚
富士宮市・黒田幼稚園	堀 心葉	堀 心葉
富士宮市・黒田幼稚園	加藤のぞみ	加藤のぞみ
富士宮市・杉田幼稚園	青木 叶汰	青木 叶汰
富士宮市・富丘こども園	花井 笑舞	花井 笑舞
富士宮市・富丘こども園	伊藤凛太郎	伊藤凛太郎
富士宮市・富丘こども園	篠原 柚月	篠原 柚月
富士宮市・富丘こども園	稲田 蓮	稲田 蓮
愛知県名古屋市中区・アトリエとまる	安藤 照基	安藤 照基
愛知県名古屋市中区・アトリエとまる	溝口 詩桜	溝口 詩桜
愛知県名古屋市中区・アトリエとまる	賈 知也	賈 知也
愛知県名古屋市中区・アトリエとまる		

■ 小学生低学年の部

最優秀賞	優秀賞	佳作
永井 陽基	渡邊 英岳	小尾 陸翔
愛知県知多郡・だれでもアーティストクラブ	富士宮市立東小学校	神奈川県・横浜市立大綱小学校
村尾 拓真	愛知県知多郡・だれでもアーティストクラブ	都丸 結世
愛知県知多郡・だれでもアーティストクラブ	愛知県名古屋市中区・アトリエとまる	佐藤 麻友
神奈川県・横浜市立大綱小学校	清 絢加里	篠原 嘉斗
富士宮市立大宮小学校	安達 匠理	安達 匠理
富士宮市立大宮小学校	小岩 蒼大	小岩 蒼大
富士宮市立大宮小学校	高野 心陽	高野 心陽
富士宮市立大宮小学校	黒澤 秀哉	黒澤 秀哉
富士宮市立大宮小学校	飯田 葵仁	飯田 葵仁
富士宮市立大宮小学校	渡邊 華矢	渡邊 華矢
富士宮市立大宮小学校	櫻井 玲来	櫻井 玲来
富士宮市立大宮小学校	渡井 琳子	渡井 琳子
富士宮市立大宮小学校	坂 千尋	坂 千尋
富士宮市立大宮小学校	伊賀 心春	伊賀 心春
富士宮市立大宮小学校	大谷 凜華	大谷 凜華
富士宮市立大宮小学校	永吉 琴葉	永吉 琴葉
愛知県知多郡・だれでもアーティストクラブ	近藤 優花	近藤 優花
愛知県知多郡・だれでもアーティストクラブ	森崎 綾水	森崎 綾水
愛知県名古屋市中区・アトリエとまる	賈 喬伊	賈 喬伊
愛知県名古屋市中区・アトリエとまる	中根 光翼	中根 光翼
愛知県名古屋市中区・アトリエとまる		

■小学生高学年の部

最優秀賞	立林 桃垂	富士市立伝法小学校
優秀賞	小林 あお	富士宮市立大宮小学校
	大瀧 詩太	富士宮市立富士根南小学校
	長澤 伊吹	富士宮市立富士根南小学校
	福海 博日	兵庫県明石市・須磨浦小学校
佳作	小尾 海翔	富士宮市立富士根南小学校
	滝 しずく	富士宮市立大宮小学校
	松永 蒼生	富士宮市立大宮小学校
	鍋田虎之介	富士宮市立貴船小学校
	重田 快斗	富士宮市立上野小学校
	岡本 依真	富士宮市立人穴小学校
	細野 紅葉	富士宮市立富士根北小学校
	大宮 駆流	富士宮市立大富士小学校
	西 美幸	富士宮市立大富士小学校
	佐藤 乃奏	富士市立岩松北小学校
	好田 壮志	富士市立吉原小学校
	金谷 悠希	静岡市立清水不二見小学校
	赤池 莉緒	富士宮市立富士根南小学校
	長澤 侑吾	富士宮市立富士根南小学校
	伊藤 恵凜	富士宮市立東小学校
	佐野 なる	富士宮市立柚野小学校
	佐野 聖椰	富士宮市・21世紀アートスタジオ
	吉行 湊	富士宮市・21世紀アートスタジオ
	伊藤 理津	愛知県名古屋市・アトリエとまる

■中学生の部

最優秀賞	渡邊 咲沙	富士宮市立富士根北中学校
優秀賞	御宿 羽詩	富士宮市立上野中学校
	清水 杏里	富士宮市・星陵中学校
	佐野 彩葉	富士市・あとりえパレット
佳作	村井 咲星	富士宮市立大富士中学校
	片山紗絢香	富士宮市立富士根南中学校
	齊藤 理希	富士宮市立富士根南中学校
	神田 桃果	富士市立富士中学校
	清 ののか	富士宮市立柚野中学校
	鶴見楨次郎	富士宮市立柚野中学校
	宇佐美理杏	富士宮市立富士宮第一中学校
	佐野 ゆあ	富士宮市・星陵中学校
	富家かなな	富士宮市・星陵中学校
	佐野 心羽	富士宮市・星陵中学校
	石黒 朔	富士宮市・星陵中学校
	山田ほのか	富士宮市・星陵中学校
	池野倫太郎	富士宮市・星陵中学校
	齋藤 昌希	富士宮市・21世紀アートスタジオ
	平野 穂希	富士宮市立富士宮第二中学校
	伴 沙柚季	滋賀県・近江八幡市立八幡西中学校
	菱田 理心	滋賀県・近江八幡市立八幡西中学校
	坂田 想來	愛知県名古屋市・アトリエとまる
	佐野 彩芭	富士宮市立富士宮第三中学校
	遠藤みのり	富士宮市立富士宮第三中学校

■高校生・成人の部

International Award

最優秀賞	都築 修	富士宮市
優秀賞	望月 史苗	富士市
	望月 正江	富士宮市
	持田 和香	富士宮市・21世紀アートスタジオ
佳作	瓜ヶ平美津子	兵庫県美方郡
	小林 茉由	富士宮市
	奥田 旭	東京都葛飾区
	近藤 有矢	茨城県つくば市・茗溪学園高等学校
	峯 洋子	東京都三鷹市
	松田ゆかり	富士市
	田代 雪乃	沼津市・石井絵画教室
	田中 宏美	東京都板橋区
	大倉 正次	富士市
	高橋 美蘭	駿東郡長泉町・知徳高等学校
	西原 叶夢	駿東郡長泉町・知徳高等学校
	石川 桃絵	静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校
	高木 武朗	静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校
	前田 純玲	静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校
	小林 夏子	富士宮市・21世紀アートスタジオ
	瀧川 正章	東京都小金井市
	高橋 結和	兵庫県立兵庫工業高等学校
	渡辺 文樹	福島県郡山市
	廣澤 美瑚	静岡県立藤枝東高等学校
	伊東みちる	静岡県立富士高等学校

■Preschool

YUEN ALWIN KEI WANG	香港・Art Point Creative
LAI YIK FEI	香港・RAINBOW CREATIVE ARTS
LAU YUET	香港・Big House Art Workshop

■Elementary school lower grades

TIN YU CHEUNG	香港・Amaze Art Studio
ADELAIDE CHEUNG	香港・VKIDS CREATIVE
YEUNG HOI TING	香港・Big House Art Workshop

■Elementary school upper grades

ANGELO CHAN	香港・SCHOOL OF CREATIVITY
CHEUNG CHING LINES	香港・Art Point Creative
CHEUNG TIN YAN	香港・GRACE ART AND MUSIC

■Junior high school grade

CHIU SIM TUNG CARLE	香港・Amaze Art Studio
Lau Pui Kwan Jolie	香港・Amaze Art Studio
LAW YUEN LAM	香港・VKIDS CREATIVE

■High school students and adults

CHAN YING SHAN	香港・SCHOOL OF CREATIVITY
CHEN KAM SAN	香港・SCHOOL OF CREATIVITY
CHEUNG YUEN TING	香港・SCHOOL OF CREATIVITY

審査員長 村松友視

激戦区である「小学生低学年の部」を制したのは近藤遼太楼君（一年生）の作品。八月の暑い日に雲の帽子をかぶる富士山のけしきから、「おともだちのくもがふじさんのあたまをねっちゅうしようからまもっている」と感じ取る作者が、さりげなく地面の上に置いてきた「えんぶんちゃあじ」を、富士山がなめてくれたかをあれこれ想像する。いやもう富士山への心やりがあらわれた「えんぶんちゃあじ」が最優秀賞の必殺の決め手だった。

「小学生高学年の部」最優秀賞は、いつも背中に背負ってくれたばあばとの関係についての、少女の成長とかさなる微妙な悩みが、瑞々しく浮かぶ稲葉香歩ちゃん（五年生）の作品。再び二人で歌う「富士山の歌」が立ちのぼってくるようだった。

「中学生の部」最優秀賞は、岡本愛生さん（三年生）の作品。病氣治療を頑張る母を、富士山とともに見守り励ますやさしさとともに元気すぎるとも言えるお母さんの果てしない生命力の魅力が上手に表現されている。そんなお母さんに、やさしいブレーキをかける父の存在もうつつすらと透けて見えたりもする、家族愛がいくつもの色で躍動する作品だ。読み終えてから、この元気なお母さんの顔を拝みたくなったものだった。

「高校生・成人の部」は、東京都の樋浦憲次さんの作品。新潟の中学の修学旅行で東京・江の島、箱根の三泊旅行のとき、富士山との対面を楽しみにしたが曇天で果せず、五年後の富士山清掃登山が富士山との初対面となる。同行した目的を共にする同志たちと充実した時をすごしたことが想像される。その同志たちとともに目にした、夏なのに東の空に見えた、季節はずれのオリオン座が目によきついたまま、作者の思い出の中に脈々と生きている。富士山の高い高度がもたらしてくれたあり得ないはずの夏のオリオン座……投稿された太く濃く力強い筆づかいからも記憶への確信が読み取れた。

今回は、選考委員のそれぞれの「推し」が微妙にずれていて、最優秀賞を絞り出すのが難しかったが、それだけに楽しく充実感のある論戦でもあり、楽しい時間でもあった。

副審査員長 村上雅洋

第三十回の記念すべきコンクールの審査を担当させていただき、たくさん作品と出会えたことに感謝します。

出品数は一割ほど減少したものの、国内出品数は昨年並みで、出品者の富士山への変わらぬ想いを感じました。

富士山に正面から向き合った作品、さまざまな体験や季節の風物詩、行事などを題材にした作品、独自の発想で創作したり、デザインの表現や、カラーージュを用いた作品など、テーマや表現方法など幅広い作品が集まりました。次年度以降も皆さんの富士山に対する多彩な見方、表現を期待しています。

最優秀作品について私なりの感想を述べてみます。

幼児の部 さとだ こうたさん 『ゆきがふってきたよ』

雪が舞う冬の富士山頂から昇る日の出と、それを見つめる子供たちが描かれました。四人とも顔がさかさになるほど富士山を見上げ、思わずバンザイしたり、写真を撮ったりしている姿から、そのときの感動が伝わります。寒さのなか、ほのぼのとした温かみも感じる作品となりました。

小学生低学年の部 ながい はるきさん

『富士山ろく 茶畑のおばちゃんたち』

五月晴れのなか、富士山の麓に広がる茶畑を背に、手摘みする三人のおばちゃんが描かれています。たくさん雪が残る富士山に見守られながら、おばちゃんたちのやる気まんまんの様子が親しみをもって表情豊かに描写されました。きつとたくさ

んのお茶が摘めたことでしょう。

小学生高学年の部 立林 桃亜さん 『赤く染まる富士』

赤富士を画面いっぱい大きく捉えました。富士山の山肌の起伏を、力強く、さまざまな色彩でちぎり絵風に塗り分け表現しています。空のピンクと富士山の茶、青の対比もきれいです。じつと見ていると山肌にさまざまな形が浮かんできました。

中学生の部 渡邊 咲沙さん 『星の海』

夜の富士登山の様子を、遠方のやや高い視点から描いた作品。ご自身の登山体験でしょうか。画面全体が青系で統一され静けさの中に程よい緊張感を感じます。富士山の山小屋や登山者の灯りと、麓の街の灯りとの対比が印象的で、灯りの下に人の営みも感じます。手前に広がる森林が画面を引き締めています。

高校生・成人の部 都築 修さん 『山から来るもの』

雪をいただく富士山と市街地を流れる神田川をモザイク風に表現しています。神田川の源流となる富士山の湧水を湛える湧玉池も見えます。この作品は、小さな紙を貼り合わせて描いた貼り絵で、富士山や川の流れなどの質感を、細部まで密度濃く表現しています。緊張感をもって根気よく制作された作者の努力に敬意を表します。

令和7年度（第30回）
富士山への手紙・絵コンクール応募数

1 手紙の部

	小学生低学年	小学生高学年	中学生	高校生・成人	計
応募数（人）	598	646	1,838	76	3,158

（参考）過去5年間の応募数（人）

	小学生低学年	小学生高学年	中学生	高校生・成人	計
令和6年度 (29回)	644	732	1,786	23	3,185
令和5年度 (28回)	755	817	2,511	25	4,108
令和4年度 (27回)	980	1,009	2,753	19	4,761
令和3年度 (26回)	1,247	1,233	2,939	20	5,439
令和2年度 (25回)	973	1,398	1,976	119	4,466

2 絵の部

	幼 児	小学生低学年	小学生高学年	中学生	高校生・成人	計
応募数（人）	338	718	473	419	121	2,069
（海外応募）	（60）	（91）	（61）	（20）	（26）	（258）

（参考）過去5年間の応募数（人）

	幼 児	小学生低学年	小学生高学年	中学生	高校生・成人	計
令和6年度 (29回)	462	759	490	384	137	2,232
令和5年度 (28回)	423	785	478	284	157	2,127
令和4年度 (27回)	663	784	518	180	67	2,212
令和3年度 (26回)	559	953	701	336	162	2,711
令和2年度 (25回)	673	626	466	326	183	2,274

「絵部門」 審査経過

■一次審査

日時 令和七年九月二十九日（月）
午前九時～正午

場所 富士宮市役所六階会議室
内容 全ての応募作品の中から
各部門百五十作品を選出

■二次審査

日時 令和七年十月二十一日（火）
午後二時～午後三時

場所 富士宮市役所七階特大会議室
内容 各部門一次審査通過百五十作品
から入賞作品二十四作品を選出

■最終審査

日時 令和七年十一月七日（金）
午後一時～午後二時三十分

場所 富士宮市役所七階特大会議室
内容 各部門入賞二十四作品から
各部門「最優秀賞」一作品
各部門「優秀賞」三作品
各部門「佳作」二十作品
各部門「海外賞」三作品
総計百三十五作品を選出

「手紙部門」 審査経過

■一次審査

日時 令和七年九月十二日（金）～
九月二十六日（金）

内容 全ての応募作品の中から
各部門四十作品を選出

■二次審査

日時 令和七年十月一日（水）～
十月十日（金）

内容 各部門一次審査通過四十作品か
ら二十四作品を選出

■三次審査

日時 令和七年十月二十四日（金）
午後二時～午後四時

場所 富士宮市役所六階会議室
内容 各部門入賞二十四作品の選出と
その中から最優秀賞、優秀賞候
補各十作品を選出
※高校生・成人の部は入賞二十
作品の選出とその中から最
優秀賞、優秀賞候補十作品
を選出

■最終審査

日時 令和七年十一月七日（金）
午後二時三十分～午後五時

場所 富士宮市役所七階会議室
内容 各部門「最優秀賞」一作品
各部門「優秀賞」三作品
各部門「佳作」二十作品

※ただし、高校生・成人の部は
「最優秀賞」一作品「優秀
賞」二作品「佳作」十七作品
を選出
総計九十二作品を選出

令和七年度(第三十回)

富士山への手紙・絵コンクール審査員

(敬称略)

審査員長 村松 友視(作家)

副審査員長 村上 雅洋(画家)

光永 健男(国土交通省富士砂防事務所長)

望月 俊伸(富士宮市教育委員会教育長)

上席審査員 近藤しげ子(元富士宮市立小学校長)

真野まき子(元富士宮市社会教育指導員)

主任審査員 津田美知子(富士宮市小学校国語科責任校長)

佐藤 健(富士宮市小学校図画工作科責任校長)

審査員 塩川 梓 井出 誠 鎌形 由多 阿武 誠 山崎 文男 芦澤 義子

(順不同) 井出由美子 坪井ゆかり 水越 史明 山下 忠男 青木 佳代 佐藤いずみ

芦川 幹弘 鈴木美和子 松井 敬子 遠藤 進 渡邊 一衛 島口 美聡

遠藤 大史 村井 洋香

富士山への手紙・絵コンクール実行委員会構成団体一覧

国土交通省富士砂防事務所

富士砂防ボランティア

富士宮市・富士宮市教育委員会

(順不同・敬称略)

富士山への手紙・絵コンクール協賛団体

一般社団法人中部地域づくり協会

日本郵便株式会社東駿河地区連絡会

(順不同・敬称略)

富士山への手紙・絵コンクール後援団体一覧

静岡県～静岡県教育委員会～日本郵便株式会社東海支社

NHK静岡放送局～静岡新聞社・静岡放送～テレビ静岡

静岡朝日テレビ～静岡第一テレビ～朝日新聞静岡総局

産経新聞静岡支局～中日新聞東海本社～毎日新聞静岡支局

読売新聞静岡支局～岳南朝日新聞社～富士ニュース社

富士山本宮浅間大社～富士山表富士宮口登山組合

(順不同・敬称略)

令和七年度（第三十回）

富士山への手紙・

絵コンクール作品集

発行日 令和八年一月

編集 富士山への手紙・絵コンクール実行委員会事務局

発行 富士宮市・富士宮市教育委員会

住所 富士宮市弓沢町一五〇番地

電話 〇五四四―二二―一〇六

印刷 株式会社きうちいんさつ



Hey, you are a STAR 